

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
1	区政全般	まちづくりについて応援している。今後も魅力的な荒川区を実現できるようによろしくお願いいたします。また、住民が協力できることは協力を仰いでほしい。	子どもから高齢者まで、すべての世代の皆様が夢や希望を持ち、健康で安心して暮らせる地域社会の実現のために、引き続き、質の高い行政サービスの提供と安定した区政運営を目指し、取り組んでまいります。	総務企画課
2		大人と子どもとお年寄りが楽しく安全に暮らせる区になるように考えている。コロナ禍以降人同士の交流が減り、街で挨拶をする事が減った。誰もが笑顔になれるよう私達も取り組みたい。		
3		荒川区の公園や図書館、人々の温かさに惹かれて他区から戻ってきた。デジタル化は他区の方が進んでいると感じる一方で、温かさが残る荒川区に住むことを決め、幸福度を指標とした区の方針にも信頼を寄せている。公園の注意喚起や樹木伐採のお知らせなどで示される、住民への配慮が感じられる優しい表現にも好感を持っている。今後も荒川区のより良い発展を願い、一住民として微力ながら協力できることを探していきたい。		
4		小学1年生から荒川区に住んでいる。地域の祭りに参加したり、18歳になったら選挙に行った。仕事の都合で転居を考えなければずっと住んでいたい。ここまで育ててくれて感謝している。		
5		荒川区という区名から洪水になりそうなイメージがあるのだと思うが、物価が安くスーパーや飲食店がたくさんあり暮らしやすいことも利点だと思う。今後も荒川区をより良い区にするようにご尽力してほしい。		
6		南千住が大好きで、道路も広く、商業施設、小児科や保育園が充実しており住環境に満足している。一方で住居不足と高騰が深刻で、汐入地区の賃貸や中古分譲の価格が非常に高く、子育て世代には住み続けるのが難しいため、子どもが小学生になるまでに区外に転居する予定でいる。		
7		昔から荒川区に根をはっている者に、メリットのある区政をお願いする。		
8		子どもからお年寄りまで、安心して暮らせる区になることを望んでいる。これから高齢化がますます進み、土地代の高さから、さらに若い世代が流入しにくい街になっていくのではないかと危惧している。		
9	区政全般	街の問題の一つひとつ向き合い対応することが区政への信頼につながる。町屋地域は道路が整備され商店が多く交通の便も良く住みやすい。荒川区への愛着があり、区長も代わり区の計画の進展も進みこれからが楽しみである。	新区長の下、将来の街づくり方針である「都市計画マスタープラン」を新たに策定する予定です。今後、区民の皆様がいつまでも安心して、安全に暮らすことのできる街を実現するために、策定したマスタープランに基づき、街づくりに関する様々な施策を進めていきます。	都市計画課、基盤整備課
10	区政全般	東日暮里に住んで55年になる。生活環境も子育てに必要な区営施設の利用ができた。町会の子ども会等、日曜の集まりに参加して地域を知る事ができた。中学校を通じて長野県の人々との交流もでき、とても住みよい地域と感じる。	町会・自治会は、子ども会や季節の行事、ラジオ体操など、様々なイベントを通じて地域をつなぐ役割を果たしています。区は引き続き、町会・自治会を支援し、世代を超えた住みよいまちづくりに努めてまいります。また、荒川区学校教育ビジョンにおいては、6つの柱の一つに「学校・家庭・地域が強いスクラムを組んで子どもたちを育てる」を掲げており、各学校では、地域との連携に力を注いでおります。地域の皆様からの温かいお声を力に、今後もより一層力を入れてまいります。	区民課、指導室
11	区政全般	住みやすさを感じる。公共施設や取り組みが充実している点に感謝しているが、狭い場所がもう少しゆとりがあるとよいと思う。子どもの教育については、保護者の多様な声がある中で必要と判断したことは堂々と進め、安全とのバランスを保ちつつ守りすぎて子どもの力を引き出せなくなることがないようにしてほしい。多様なサービスで子どもたちは毎日楽しそうに感謝している。	荒川区では、ICT教育の推進、学校図書館の充実、英語教育の充実をはじめ、魅力ある学校づくりに向けて様々な施策を行っております。今後も一層の学校教育の充実にも努めてまいります。また、子どもから高齢者まで、すべての世代の皆様が夢や希望を持ち、健康で安心して暮らせる地域社会の実現のために、引き続き、質の高い行政サービスの提供と安定した区政運営を目指し、取り組んでまいります。	総務企画課、教育総務課
12	区政全般	現在0歳児を育てているが、ふれあい館や一時預かりができる場所もあり、子育てしやすい環境であると感じている。また地域のお祭りや屋台、銭湯に活気のある商店街もあり、そのような下町情緒あふれる荒川区で生活できてとても楽しい。今後もこれらの下町の良さを残し続けてほしい。	今後も荒川区の地域力を生かしながら、子育て環境の整備、充実に努めてまいります。	子育て支援課
13	区政全般	南千住に2004年12月に引っ越してきて20年以上住んでいて、とても住みやすいと感じている。これからも荒川区や南千住にはもっともっと発展して行ってほしい。	荒川区では現在、南千住駅周辺地域の更なる魅力向上を図るための検討を進めています。今後もにぎわいと活力ある街づくりに取り組んでまいります。	都市計画課
14	区政全般	とても住みやすい街だと思う。今は1人で暮らしているが、今後、結婚などを視野に入れた時、住み続けるべきかどうかは子育て支援などに力を入れているかどうかを重視すると思う。	子育て支援策として、産後ケア事業、ボランティアによる産後支援、子育て交流サロン、多胎児支援など、幅広く実施しております。今後も、子育て環境の整備、充実に努めてまいります。	子育て支援課
15	区政全般	荒川区は新旧のバランスがとても良く、とても住みやすい地域だと思う。今後災害対策を進めてほしい。	区では、区民の生命・財産を災害から守ることを目的として「荒川区地域防災計画」を策定しています。本計画に基づき、災害予防をはじめ、災害応急対策および災害復旧・復興対策等、一連の災害対策を実施します。本計画の内容については、区のホームページでもご覧いただけます。今後も区民の皆様が安心して生活できるように、災害対策を進めてまいります。	防災課
16	区政全般	子どもが1歳の時に荒川区に引っ越してきて、ひろば館や乳幼児活動など子育て支援が充実していると感じている。子どもも大きくなり、中学生が身体を動かしたり友達との居場所になるような場所づくりをしてほしい。	地域コミュニティ施設である「ふれあい館」では、運動ができる多目的室や図書コーナーを備えたサロンスペースを備えるなど、中学生の居場所を整えております。また、中学生がスポーツを行えるよう屋内外のスポーツ施設の整備にも努めています。具体的には、屋内施設では、あらかわ遊園スポーツハウスを改修するとともに、三河島北アリーナの整備を予定しています。また、屋外施設では、夏場の熱中症リスクが下がる夕方以降にスポーツを行えるようにするため、区民運動場に照明設備を設置するとともに、東尾久運動場多目的広場も照明設置を予定しています。中学生をはじめ、幅広い年代の居場所として、公園の整備・改修にも取り組んでまいります。	区民施設課、スポーツ振興課、土木管理課、基盤整備課
17	区政全般	今後、各個人の性自認の尊重について対処していくのであれば、尊重するのは大事だが、公共のトイレや更衣室や銭湯とか、医療関係などで身体的問題が重要視される場合は、性自認が優先されるとかではなく、もっと真剣に考えてほしい。それに対しての法整備してほしい。	性自認だけが無条件に優先されているという状況ではなく、区では、当事者が困難に感じていることの解消に向けて、当事者に寄り添いつつ、個別具体的に適切な対応を行うよう努めております。今後も、全ての人が自分らしく生きることができるよう取り組んでまいります。	総務企画課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
18	区政全般	安心、安全な荒川区にしてほしい。	区では、防犯対策として、青色回転灯を付けた区の専用パトローカーが、児童・学童の下校時間帯に合わせて通学路の巡回や公園、駅周辺の繁華街、犯罪の多発している場所等を中心に巡回しています。区民の方からご不安の声をいただいた地区について、巡回を強化するなどの対策も行っていきます。引き続き、区内警察署と連携し、区民の皆様の安全安心のため、各種犯罪抑止対策に取り組んでまいります。 また、災害対策では、区民の生命・財産を災害から守ることを目的として「荒川区地域防災計画」を策定しています。本計画に基づき、災害予防をはじめ、災害応急対策および災害復旧・復興対策等、一連の災害対策を実施します。本計画の内容については、区のホームページでもご覧いただけます。今後も区民の皆様が安心して生活できるように、災害対策を進めてまいります。	生活安全課、防災課
		比較的に安全安心な街である点で誇らしい。		
19	区政全般	毎日安心して過せる生活をのぞむ。世界大戦が起りません様に。核を使う様な事にならない事をのぞんでいる。	区では平成7(1995)年に「荒川区平和都市宣言」を行い、この度改定した「荒川区人権推進指針」においても「平和を願う心をつなぐまち」を柱の一つに掲げております。また、核兵器廃絶に向けた取組を行う世界的な組織である「平和首長会議」に加盟しており、引き続き、宣言及び指針に掲げた理念に基づき、平和な社会の実現に向けた取組を進めてまいります。	総務企画課
20	区政全般	地方政治が“日本”を変えていききっかけになるので、区議及び区役所の方々に“日本のため”となる事業や施策をしっかりと検討し、取り組んでほしい。決して利権に振り回されることのないようお願いする。	現在、区の最上位計画である基本構想の策定を進めております。社会経済情勢の急速な変化に対応し、持続可能で魅力ある荒川区にするため、基本構想策定の過程において、施策や事業も併せて検討してまいります。	総務企画課
21	財政運営	税金全て高すぎる。住民税、国民健康保険、年金、なにかしら区で補助金出してほしい。	住民税は、「地域社会の会費」的な性格を持つものであり、地方税法において全国統一の標準税率が定められています。荒川区もその税率を採用していますので、ご理解のほどお願いします。	税務課
22			国民健康保険には、所得状況や世帯事情等に応じて国民健康保険料を抑えられる減免・軽減制度が複数ございます。また、保険料の納付が困難な場合には、分割納付のご相談も承っております。国民年金は、保険料の納付が難しい場合に、免除や納付猶予の制度があります。詳細については、国保年金課までお問合せください。	国保年金課
23	財政運営	無駄な政策は見直してほしい。	区では、毎年の行政評価において、すべての政策、施策、事務事業を評価し、制度疲労を起こしている事業等については、必要に応じて事業の廃止や見直し等を行っています。今後も更なる区民サービス向上のため、引き続き事業評価を実施し、これまでの取組により役目を果たした事業等については適宜・適切に見直し等を行ってまいります。	総務企画課
24	財政運営	ふるさと納税に貴重な住民税、所得税をもっていかなれないようにしてほしい。	区民に対し、区報や区ホームページ、ケーブルテレビ、SNSなどあらゆる広報媒体で、制度の問題を周知すると共に、受益と負担という地方税の原則や寄付本来の趣旨を踏まえた制度運用が行われるよう、今後も特別区長会を通じて国に対して制度の抜本的な見直しを強く要望してまいります。	広報課
25		ふるさと納税は後手に回っている気がする。私は税を区でしっかり使ってほしいので、ふるさと納税で地方に税を支払う事はないが、呼びかけだけではなく積極的に取り組んでほしい。		
26	事務手続	荒川区役所へ行くのが大変。他の所でもできる手続を増やしてほしい。荒川区の業務をDX化すべき。マイナンバー手続きのアナログさがかかりすぎた。	区では、来庁しなくてもオンラインで各種証明書の申請手続が可能となるシステムを導入しており、対象となる手続の拡充を図るなど、区民の皆様へのサービス向上のための様々な工夫を重ねてまいりました。今後も、現在は窓口でしかできない手続も含めて区民サービスの更なる向上に取り組み、利便性を高めるための改善を図ってまいります。なお、マイナンバーカードの交付時等には、厳格な本人確認が必要なため、どうしても窓口にお越しいただく必要があります。ご理解のほどお願いいたします。	デジタル推進課、総務企画課、戸籍住民課
27	事務手続	AIを駆使して人減らしを。専門職を増やして、外注しないように。	区では、これまでAIチャットボットや生成AIの活用等、AI技術を活用して区民サービスの向上や業務の効率化に取り組んできましたが、今後も活用を推進し、更なるサービス向上に取り組んでいきます。また、専門職は必要に応じて採用していきますが、併せて民間事業者の活用に適した部分について委託化を推進し、適正な人員体制の確保を図っていきます。	デジタル推進課、職員課
28	事務手続	デジタル化を推進してほしい。理由:紙媒体で政策を行うと無駄な経費、時間、労力を要するから。	区では、これまでデジタル化によるペーパーレス化を図り、業務の効率化を進めてきましたが、今後もデジタル化を推進し、更なる効率化に取り組んでいきます。	デジタル推進課
29	事務手続	各補助金などの支援は簡単に不正取得や不正利用できないよう、厳格に審査を行っていただきたい。例えば外国人が外国で出産した場合の出産一時金や、子どもに関する補助金は不正が多いという話もよく。大事な税金や社会保障なので、丁寧に扱ってほしい。	出産育児一時金は、国の制度に基づく保険給付として被保険者に支給するものですが、荒川区国民健康保険では、海外出産により出産育児一時金支給申請があった際には、加入者の出国・帰国の記録を確認し、母子健康手帳等による妊娠の事実の確認や、提出された出産の公的証明の確認や現地の医療機関の照会を実施し、出産の事実確認ができたものについて出産育児一時金を支給しております。 また、児童手当については、住民基本台帳情報を確認するなど、実態の把握に努めております。また、不正の疑われるような状況があれば厳正に対処してまいります。子どもに関する補助金については、各法令及び荒川区補助金等交付規則に則って適正に支出しています。 補助金や各種の支援は、区民のみなさまからお預かりした税金や社会保障財源等を原資としており、その適正な運用は区にとって重要な責務であると認識しております。補助金等の不正な取得や利用行われないう、不正防止対策に努めてまいります。	国保年金課、子育て支援課、健康推進課
30	事務手続	生活等について相談に来庁した場合等は、方法がないのではなく何としてでも解決出来る様に努力して頂きたい。	区では、総合相談係にてお客様のご用件をお聞きし、適切な相談窓口をご案内しております。また、区で解決できない問題に関しても、他機関をご紹介するなど、お客様が抱える問題が少しでも解決できるよう引き続き努力してまいります。	秘書課
31	広報、広聴	あらかわ区報を読んでいますと色々なことが分かって楽しい。	今後もわかりやすく役立つ区報の制作に努めてまいります。	広報課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
32		日暮里駅周辺と区役所が遠いせいか区政についてよく分からないことが多い。図書館に行った時、区報を見る程度。		
33	広報、広聴	今回のアンケートで、室内の防災に助成金が申請できることを初めて知った。区政の情報を自ら得ようとしていなかったのだから意識しようと思うが、わかりやすい情報発信、ホームページの作成をお願いしたい。ふれあい館のページなど、項目名が曖昧で、閲覧したいPDFに辿り着くまでに時間がかかるため。	区では、区報のほかホームページ・SNS・ケーブルテレビなど様々な媒体で区政情報を発信しておりますので、ご活用ください。また、令和7年度にホームページをシンプルでわかりやすい形にリニューアルしましたので、ご活用ください。	広報課
34	広報、広聴	助成金、補助金のサイトが見にくい。対象者とカテゴリ区分で表にしてほしい。	区のホームページでは、助成制度をカテゴリごとに整理して掲載しております。令和7年度にホームページをリニューアルし、サイト内検索機能も向上させたため、ご活用ください。	広報課
35		助成制度をわかりやすくまとめたり、リーフレットでもいいので作ってほしい。		
36	広報、広聴	区の支援制度や情報は整っているが、どこにアクセスすればよいかわからない、制度を知らない、調べられないなどの理由で利用に至らないケースがある。解決策として、最初にアクセスすべきエントリー窓口を設けてわかりやすく周知し、そこから各制度や担当部署へスムーズに振り分ける仕組みを整備することを提案する。また、窓口対応の負担軽減のためチャットBotなどデジタル対応を強化し、質問の自動応答や適切な部署への案内機能を充実することで、区民が必要な情報に迅速にたどり着けるようになることを期待する。	現在導入しているチャットボットは、住民票・マイナンバーカード・ごみの出し方など分野が限定していますが、今後機能の拡張によるチャットボット機能の強化等のDX化を検討しています。また、ご来庁の際は、総合案内窓口にて、実施中の助成制度や各種情報のご紹介や各部署へのご案内もしておりますので、ご相談ください。	広報課、秘書課
37	広報、広聴	賃貸マンションの為、区の情報は町内会などから入らず、定期的に郵便受けに入る区議の区政ニュースで知る事も多くとても助かっている。これからは、アプリを活用して情報弱者にならないようにしたいと思う。	区はSNSでも情報発信を行っています。X、フェイスブック、LINE、Instagramで発信していますので、是非ご登録ください。	広報課
38	広報、広聴	荒川区は魅力的な部分が沢山あるにも関わらず、その魅力を十分に広告できていないと感じる。	荒川区の魅力を十分に伝え切れていないという状況を改善するために、令和7年度からシティプロモーションの取組を推進しています。引き続き、荒川区の魅力を見つけ、育て、区内外に広く届けるべく、実効性のあるシティプロモーションに取り組んでまいります。	広報課
39	広報、広聴	他の22区にはない特徴を訴求した方が良くと思う。	区のブランディングについては、区政世論調査の結果や、基本構想のワークショップ等、区内外の多くの皆様からのご意見を伺いながら、地域ブランディングを確立し、荒川区のシティプロモーションに取り組んでまいります。	広報課
40		下町を長所としてブランディングしてほしい。		
41	広報、広聴	あら坊、あらみいが好きなので、いつも看板に癒されている。もっと活躍してくれると嬉しい。世論調査の封筒の折り紙も作るつもりだ。	あら坊・あらみいをご支援いただきありがとうございます。引き続き、シンボルキャラクターの魅力を活かし、親しみやすい行政運営に取り組んでまいります。また、世論調査の発送用封筒にご興味をもってくださいありがとうございます。区民の方が興味を持って世論調査に回答いただけるよう、封筒を切り取ってあら坊の折り紙が作れるデザインとしました。ぜひ、作ってみてください。	広報課、秘書課
42	広報、広聴	あら坊、あらみいのグッズを増やしてほしい。街でたくさん見かけてとてもいやされる。	現在、区ではぬいぐるみ、Tシャツ、ポロシャツなどを販売しております。シンボルキャラクター「あら坊」および妹の「あらみい」の商標利用については無償とさせていただいており、区内外の店舗等で商標を活用したさまざまなグッズや飲食物が販売されています。今後も、より多くの区内外の店舗等に商標を使用していただけよう、シンボルキャラクターを活用した区の魅力発信に引き続き努めてまいります。	広報課
43	広報、広聴	若い方々の意見が多く取り入れられるといい。	区では、中学生を対象とした子ども議会や、荒川区基本構想策定のための若者ワークショップなど、子どもや若い方々の意見を積極的に聞き取っています。また、区政世論調査の結果は、年代別でクロス集計することで、若年層の意向や考えも分析しながら、各種施策に役立てています。引き続き、様々な年代の意見を区政に反映できるよう努めてまいります。	秘書課
44	広報、広聴	区民が何でも気軽に相談でき、親身になって応じてくれるような体制を整備してほしい。荒川区の明るい未来を期待できるようにしてほしい。	区では、区民の方のお悩みやお困りごとを相談するための各種窓口がございます。安心してご相談いただけるよう区民の皆様へ寄り添った対応を心がけてまいります。	秘書課
45	広報、広聴	区民からの声を取り入れようとする姿勢は見える。けれど窓口の人間に伝えても、こういったアンケートに真面目に答えても、何か電話やコンタクトがあるわけでもない。結局自分の意見がどこに行ってるのかわからないし、改善していない街並みを見ると、まあそんなもんだらうなど思う。	区民の皆様のご意見・ご要望をお聞きする「区民の声」という制度では、対応状況等をご意見をいただいた方に回答しております。HPや電話、手紙等で受け付けておりますのでご利用ください。また、区政世論調査は匿名の調査のため、個別の回答はしていませんが、自由記述でいただいたご意見の回答を区HPに掲載しておりますので、ご確認ください。	秘書課
46	広報、広聴	世論調査に答える意識を持つ人は少ないが、答える意識や意見を持つ人も存在する。そういう人から継続的に意見を得るための仕組み(区政モニターなど)が必要。区の5年後・10年後のビジョンをVR等で可視化し、モニターに体験してもらって具体的な意見を集めるといいのではないかな。	区では、区民の声、区政世論調査、区の窓口、事業でのアンケートなど様々な手段で区民の方のご意見やご要望をお聞きしているところです。ご提案いただいたモニター制度につきましては、今後の区の広聴業務の参考とさせていただきます。	秘書課
47	区立施設	町屋三丁目に建設予定のふれあい館に、調理室と音楽室、シアタールームを設置してほしい。	町屋三丁目ふれあい館には、調理・会議室、音楽室を設置いたします。音楽室には防音機能や音響設備を備えており、貸出用プロジェクターをご利用いただくことで、映像もあわせてお楽しみいただくことができます。	区民施設課
48	区立施設	区役所庁舎を新しくしてほしい。	令和6(2024)年2月に「荒川区新庁舎整備基本方針」を策定・公表するなど、新庁舎整備に向けて具体的な検討を進めています。	経理課
49	区立施設	区役所に1年に1回程利用するが行くたびに迷う。都電を降りてからの矢じるし等をとって欲しい。	区役所から最寄りの都電荒川線「荒川区役所前」停留所では周辺地図の掲示があり、また、停留所降り口(線路側横断歩道先)には、区役所方面を示すサイン表示があるので、ご確認ください。今後も、区内のわかりやすい掲示について、検討してまいります。	経理課、土木管理課
50	区立施設	区役所の場所が悪すぎる。日暮里か西日暮里に移転すべき。	区役所がある場所は区のほぼ中心に位置しており、都市計画上では区民サービスの拠点、災害時には警察・消防との連携が迅速に行えるなど様々な視点からみて最適と考えております。現在の場所において、利便性の向上や質の高いサービスの提供ができるよう引き続き検討していきます。	経理課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
51	区立施設	荒川区の図書館が不要な場所ばかりで文京区の図書館を使っている。西日暮里は荒川区の公共物が利用しにくい場所ばかり。	現在、地域バランス等を勘案し、各地域に区立図書館・図書サービスステーション・駅前ブックポストを設置しております。利用状況を踏まえ、現状の区立図書館・図書サービスステーションを運営していく予定です。	地域図書館課
52	区立施設	汐入東小学校は廃止されると聞いたが、図書館にすることはできるか。読書や自習を家では出来ない人が、遠い所の図書館に行くのは大変なので、検討してほしい。	令和8(2026)年度に学校施設建替え計画を策定する予定であり、現在の計画案において、汐入東小学校は令和15(2033)年度末に閉校し、本校舎は当面の間、他の建替え対象校の代替校舎として利用する予定です。汐入地区への図書館整備については、南千住図書館があることから、汐入図書サービスステーションの利用状況を踏まえながら、図書館としての需要がどの程度あるのか、調査・研究をしていきます。頂いたご意見を踏まえながら、今後もより良い図書館運営を進めてまいります。	教育施設課、地域図書館課
53	区立施設	日暮里地区では、マンション増加に伴う人口増にもかかわらず、ゆいの森あらかわや荒川総合スポーツセンターなどが遠く、コミュニティバスもないため、利用しにくい。例えば、諏訪台中学校の第二体育館を二階建てに建て替えるなどして、住民が健康維持に利用できる施設や、もっと広く充実した図書館を作ってほしい。ぜひ、スポーツセンターを日暮里地区にも作ってほしい。	現状、区内には東部に荒川総合スポーツセンター、西部にあらかわ遊園スポーツハウスがありますが、今後、区の中央部である三河島駅北エリアに、アリーナの整備を予定しています。図書館については、地域バランス等を勘案し、各地域に区立図書館・図書サービスステーション・駅前ブックポストを設置しております。利用状況を踏まえ、現状の区立図書館・図書サービスステーションを運営していく予定です。また、荒川区におけるコミュニティバスは、バス会社の自主運行を基本としています。全国的な問題として、運転手不足が深刻化する中で日暮里地区を始め、その他の地域についても、新たな路線で運行を開始することは難しい状況です。ゆいの森やスポーツセンターを利用される場合には、既存の公共交通機関や自転車等をご活用いただくようお願いいたします。	スポーツ振興課、地域図書館課、都市計画課
54	区立施設	九峡小学校は各学年1組の規模になっている。町屋は区を中心で立地が良い。近隣の四峡小学校と統合して、生涯学習センターのように、高齢者や不登校児、幼児の遊び場・居場所として活用したらよいと思う。他区では、不登校児に給食を提供するところもあるそうだ。検討してほしい。	区の学校施設は半数以上が築50年を経過し、施設の老朽化が進んでいます。令和8(2026)年度には荒川区学校施設建替え計画を策定し、第九峡田小学校と第四峡田小学校については今後児童数が増える想定のため、計画に沿って順次建替えを実施していく予定です。また、不登校児への給食の提供については、現在行っておりませんが、荒川区立小中学校に通う児童生徒の保護者に対し、学校給食の無償化を実施しています。教育委員会としては、不登校児が再び学校に通うことができるよう、不登校児に寄り添った対応を行ってまいります。	教育施設課、教育センター、学務課
55	区立施設	集合住宅で駐車場の台数が少なく、空きも出ないため、新たに駐車場を借りたいが、近くに空きがなかったり、相場も高いので、車を持ちづらい。区の空いているスペースなどを駐車場として整備して貸し出すなどのサービスを検討してほしい。	区役所の敷地において余剰のスペースはなく、駐車場として貸し出すこと難しい状況です。ご理解のほどお願いいたします。	経理課
56	区立施設	清里にある区の宿泊施設は小中学生の課外授業で使われ、一般の区民が利用しづらい。グリーンパール那須は売却されたが、売却時に区民の意見を十分に聞いたのか。売却後は区の補助で当面従来の料金で利用できるが、期間終了後も継続して補助が受けられるようにしてほしい。	グリーンパール那須の売却の際には、区議会や区民の意見を踏まえた検討を行い、売却後5年間は区民保養施設としての運営を継続することができました。期間満了後につきましては、施設の区民利用状況等を踏まえ、検討を進めております。なお、清里高原ロッジ・清里高原少年自然の家は、小中学校の移動教室で利用しているため、一般の方のご利用が難しい期間がございます。ご理解のほどお願いいたします。	区民施設課、生涯学習課
57	地域活動、地域コミュニティ	町会の回覧に必要な内容(ハザードマップ、ごみの捨て方分類等いろいろ)の書類は、各所帯ごとに配布すべき。	回覧板は町会・自治会が会員に対し、町会・自治会に関する情報を伝達する手段として活用されています。ハザードマップやごみの分別等の区に関する情報については、区から町会・自治会へ回覧板による周知を依頼しているものであり、また、これらの書類については、区役所または区民事務所にて配布しております。区ホームページ、区LINE公式アカウントからも確認することができますので活用ください。	区民課、防災課、清掃リサイクル推進課
58	地域活動、地域コミュニティ	町内会が高齢者が多く存続が厳しいので区をあげて考えていったほうがよい。		
59	地域活動、地域コミュニティ	町会の負担が大きい。町会運営の負担を区や関係各所が減らすべき。それぞれは依頼していることが少しのつもりかも知れないが、その依頼をこなす町会にはかなりの負担。新規町会加入者もない中いろいろ振ってくるが区のサポートが少なすぎる。	町会役員の高齢化や新規加入者の減少等については、区としても課題として認識しております。区は町会の負担を減らしつつ、町会への加入促進や若手役員の育成などの支援について、引き続き実施してまいります。	区民課
60	地域活動、地域コミュニティ	町会費は町会による回収ではなく、住民税に上乗せして徴収すべき。集合住宅の住民には町会費に納得していない人がいる一方で、小さな子どもがいる家族も多い点を踏まえる必要がある。区内全戸に回覧板を確実に届かせる仕組みがあれば地域活動が活発化すると考えるため、そのための仕組み作りをお願いしたい。そのシステムを荒川区発で全国の市区町村に発信すれば注目を集め、人口増加にもつながると思う。	町会加入及び町会費の支払いは個々の任意であり、町会費を住民税に上乗せして徴収することはできません。また、回覧板は町会・自治会が会員に対し、町会・自治会に関する情報を伝達する手段として活用されていますが、現在、区から働きかけを行い、回覧板の情報をLINE公式アカウント等SNSにおいて周知する取組を進めております。地域活動活性化の観点からも、町会・自治会のデジタル化を引き続き支援してまいります。	区民課
61	地域活動、地域コミュニティ	回覧板を廃止してほしい。	回覧板は町会・自治会が会員に対し、町会・自治会に関する情報を伝達する手段として活用されているため、区が回覧板を廃止することはできません。しかし、回覧板の使用が負担となっている町会・自治会に対しては、区から働きかけを行い、回覧板の情報をLINE公式アカウント等SNSにおいて周知するなど新たな情報伝達の取組を進めております。	区民課
62	地域活動、地域コミュニティ	町会は本来自主運営だが人手不足で運営が少人数に偏り、高齢の住人(80代)に負担が集中して疲弊している。現状のままでは町会運営の休止が懸念される。参加窓口がなく、有志(例えばマンション住民)への支援要請方法や世代交代を促して老若男女が参加する仕組みづくりについて、区の支援を求める。	持続可能な町会・自治会運営を目指すため、次代を担う若手役員の育成や町会運営のデジタル化促進など、様々な支援を実施しております。また、マンション住民やボランティアと町会をつなぐ町会活性化に関する制度なども案内しております。今後も引き続き、町会運営の人手不足解消に向けて支援を実施してまいります。	区民課
63	地域活動、地域コミュニティ	地域の住民が繋がりやすい環境整備が大切だと思う。	区は、町会・自治会活動や地域イベント、交流の場づくりなど、地域コミュニティの活性化に向けた支援を実施しております。今後も住民の方々地域活動に参加しやすい環境整備に取り組んでまいります。	区民課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
64	地域活動、地域コミュニティ	外国籍の住民が増えている。良い面、悪い面両方あると思うので、この点について、区民の声を聞いて、共生に向けた対応策を検討して欲しい。	区では、多言語対応の「外国人のための生活便利帳」を作成しているほか、生活マナー等の周知や日本語教室、日本語サロンを開催し、生活上必要な日本語や生活習慣を学ぶことのサポートを実施しております。引き続き、日本人住民と外国人住民が共に地域社会の一員として、安心して生活できる環境をつくっていくための取組を進めてまいります。	文化交流推進課、総務企画課
65	地域活動、地域コミュニティ	荒川区は外国人比率が高い。地域で何か問題やトラブルがあるわけではないが、地域(役所だけでなく町会や外国籍の一般の方)に担当者(ボランティア?)を依頼し、普段から交流を深めていけると良い。	区では、荒川区国際交流協会と連携して、華道・茶道教室、世界の料理教室など、様々な事業を実施し、外国人住民と日本人住民の友好交流を促進しております。また、外国人を含む地域住民が相互理解を深めていけるよう、今後も町会イベント等を支援するとともに、地域コミュニティの重要性を理解してもらえるよう普及啓発を実施してまいります。	文化交流推進課、区民課
66	地域活動、地域コミュニティ	外国人の多い地域なので、共生の為のマナー周知・向上活動を行ってほしい。マナーを守ってる人が我慢や負担を強いられる仕組みにならないように、誰もが気持ちよく暮らせる区にしてほしい。	区では、国や地域の文化や風習、交通ルールの違いなどによるトラブルを防止するため、多言語対応の「外国人のための生活便利等」の配布、区内の日本語学校に通学する学生に対して防犯講話や交通ルールの周知など、あらゆる機会を通じて啓発活動を行っているところであります。引き続き、区民の皆様の安心安全を図るため、外国人向けのマナー等の周知啓発を徹底してまいります。	文化交流推進課、生活安全課
67	地域防犯、治安対策	近くのシェアハウスに住んでいる方が、夜外に大声で話している時があるので、そういう時の苦情窓口を設置してほしい。	区では、青色回転灯を付けた区の専用パトロールカーが、児童・学童の下校時間帯に合わせて通学路の巡回や公園、駅周辺の繁華街、犯罪の多発している場所等を中心に巡回しています。区民の方からご不安の声をいただいた地区について、巡回を強化するなどの対策も行っていきます。引き続き、区内警察署と連携し、区民の皆様	生活安全課
68		深夜の騒音対策、防犯対策などもう少し力を入れてほしい。		
69		治安が悪くなっているので安心して暮らせる荒川区にしてほしい。夜道を安心して歩ける街にしてほしい。		
70		日暮里駅周辺では、パトロールを行ってもらっていることは知っているが、1本脇道にそれるだけで街灯が少なく、街の様相が一気にかわる。そうしたところのパトロールの強化をお願いしたい。		
71		夜になると街中で立ちションをしている姿をよく見る。(たまたまなのかもしれませんが...)衛生的にどうなんだと思う時があるので、何かいい施策があれば対応してほしい。		
72	防犯パトロール車は税金のムダ使いです。昼夜ムダにくるくる回るだけなら、パトカーで充分。			
73	地域防犯、治安対策	荒川区内でおきている事件や犯人が捕まったかなど、詳しくLINE等で知らせてほしい。生まれも育ちも日暮里で、住みやすい日暮里で子育てしている。これからも住みやすい町づくりを応援している。	荒川区メールマガジンやSNSなどでは、アポ電情報、区内で発生した不審者情報や犯罪情報、近隣区で発生した重大犯罪などの情報も配信しておりますので、ぜひご登録のうえご利用ください。	生活安全課
74	地域防犯、治安対策	詐欺(住宅の修理など)の取り締まりの強化。	区では、詐欺対策として、防犯講話やキャンペーンによる啓発活動、各戸訪問、電話自動通話録音機の無償設置、SNS・荒川区メールマガジン、町会チラシ、新聞折り込み、デジタルサイネージによる注意喚起、防災行政無線放送や青パトによるリアルタイム広報など、様々な詐欺対策を実施しております。引き続き、区内三警察署と連携し、区民の皆様の安全安心のため、各種犯罪抑止対策に取り組んでまいります。	生活安全課
75	地域防犯、治安対策	荒川区は昔、不良が多いと言われていましたが、現在は治安も良く事件数も23区中5番目に少ないと聞いた。もっとアピールすべきだと思う。	区の治安について評価いただき、ありがとうございます。区における刑法犯認知件数は、令和元(2019)年から令和6(2024)年までは、23区中2番目に少ない状況です。引き続き、区内警察署との緊密な連携のもと、周知啓発を強化していくとともに、区民の皆様の安全安心のため、各種犯罪抑止対策に取り組んでまいります。	生活安全課
76		これからも犯罪発生率が低い街を維持してほしい。		
77	地域防犯、治安対策	東日暮里六丁目は細い道を抜け道として両方から入れる道が多くあるが、夜は暗く防犯カメラもない。安全に歩ける様に防犯カメラを設置してほしい。	区では、区民の皆様が安全で安心して生活できる環境を守るために、幹線道路、駅前、通学路、夜間に人通りが少ないなど区民が不安を抱いている場所に、犯罪の発生状況を踏まえ、街頭防犯カメラを計画的に設置しています。また、町会や自治会などの地域団体が行う街頭防犯カメラ設置について、補助制度を活用し財政的に支援するとともに、各種申請手続き及び設置後の維持管理に至るまで、全面的にサポートしています。さらに、区では、青色回転灯を付けた区の専用パトロールカーが、児童・学童の下校時間帯に合わせて通学路の巡回や公園、駅周辺の繁華街、犯罪の多発している場所等を中心に巡回しています。区民の方からご不安の声をいただいた地区について、巡回を強化するなどの対策も行っていきます。引き続き、区内警察署と連携し、区民の皆様の安全安心のため、各種犯罪抑止対策に取り組んでまいります。	生活安全課
78	地域防犯、治安対策	公園や道端でホームレスのような人を頻繁に見かけ、夜に事業者の敷地内と思われる場所で就寝しているのを何度も目撃している。通報しても良いのか迷う。また、路上喫煙が多く、公園や通学路に吸い殻や煙の臭いがある。昼間に道端で飲酒して座り込む人もおり、以前住んでいた街より治安が悪く感じるため、防犯対策の強化をしてほしい。	(防犯対策について) 公園におけるホームレスにつきましても、区職員が定期的に巡回し、見つけた場合には、関係部署と連携して対応しているところです。 また、区では、青色回転灯を付けた区の専用パトロールカーが、児童・学童の下校時間帯に合わせて通学路の巡回や公園、駅周辺の繁華街、犯罪の多発している場所等を中心に巡回しています。区民の方からご不安の声をいただいた地区について、巡回を強化するなどの対策も行っていきます。引き続き、区内警察署と連携し、区民の皆様の安全安心のため、各種犯罪抑止対策に取り組んでまいります。 (喫煙について) 区内での喫煙につきましては、条例により通行量の多い区内6駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定し、それ以外の場所は、歩行中・自転車乗車中の喫煙及び吸い殻等のポイ捨て等を、区内全域で禁止しています。また、区内の公園・児童遊園は全て禁煙となっています。啓発指導員による巡回・指導、啓発パトロール車両の運行、多言語で表記した看板の設置など、様々な啓発活動を強化し、喫煙マナーの向上に向けて取り組んでまいります。	生活安全課、環境課、土木管理課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
79	地域防犯、治安対策	細い歩道や歩道のない道路を横何列にもなって歩く人が多い。公園利用のマナーも悪い。	道路の通行や公園利用のマナーについては、現地を確認し、注意看板の設置や、巡回時における指導など周知・啓発に努めてまいります。	生活安全課、土木管理課
80	防災対策	10年に1度台風時に膝下浸水を体験している。事前の対策方法は？	区内10か所に土のうステーションを設置しており、ご自由にお取りいただくことができます。また、ご自身で土のうを取りに行くことが困難な方は、配布も行っていきますので土木管理課へご連絡ください。また、令和7(2025)年度から、止水板の整備費用、購入費用の一部の助成を行っておりますのでご利用ください。	土木管理課
81	防災対策	高齢者には、防災対策で安全器具の取り付けや「感震ブレーカー」の設置をお願いしたい時の手助けがあれば助かる。	屋内安全対策助成事業において、家具の転倒・移動・落下防止対策器具や感震ブレーカーの設置工事について助成金が出るので、自身で設置が難しい場合には、制度の利用をご検討ください。	防災課
82	交通、道路整備	「さくらバス」の拡充(復活)をお願いします。	荒川区におけるコミュニティバスは、バス会社の自主運行を基本としています。運転手不足が深刻化する中でコミュニティバスの拡充や復活は難しい状況にあります。また、病院間送迎車を活用した地域交通の実証運行を開始するなど、路線バスに限らない多様な移動手段を検討してまいります。	都市計画課
83		都バスとの関係かコミュニティバスが運行しなくなった。再開または、都バス運行本数の増加を申し入れてほしい。		
84		コミュニティバスの廃止によりタクシー利用(区からの代替タクシーは不便)が徒歩かになってしまった。駅前以外の高齢者住人には辛過ぎる。		
85		図書館、ふるさと文化館、荒川遊園など地域の文化施設は魅力的で、効果的にPRすれば若年層に訴求できる可能性がある。しかし区内移動の不便さ(バス路線や利便性が分かりにくい)により利用が進まず、結果的に区民が余暇を区外の商業施設で過ごしてしまっている。		
86	交通、道路整備	さくらバスへの助成金給付を検討してほしい。	コミュニティバスについては、運行開始当初からバス事業者による自主運行を基本としておりますが、バス事業者を取り巻く環境が厳しい状況にあるため、令和7年度から車両購入費助成を拡充いたしました。	都市計画課
87	交通、道路整備	隅田川沿いにバスを通してほしい。できれば台東区のコミュニティバスと連携してお互いに乗り入れ、若しくは協同で経営してほしい。隅田川沿いの両区民の足は公共手段はバスのみで、お互いに行きたい場所(南千住駅や、その商業施設、浅草や上野)は近いのに遠くなっている。	ご要望の場所につきましては、すでに都営バスが運行しております。また、自治体を跨ぐ形でのコミュニティバスの運行は、各自治体毎に議会も含めた考え方の統一が必要となるなど課題が多くあります。ご理解のほどお願いいたします。	都市計画課
88	交通、道路整備	日暮里駅の近くにコミュニティバスのバス停を。	荒川区におけるコミュニティバスは、バス会社の自主運行を基本としています。全国的な問題として、運転手不足が深刻化する中で日暮里地区を始め、その他の地域についても、新たな路線で運行を開始することは難しい状況です。ご理解のほどお願いいたします。	都市計画課
89	交通、道路整備	コミュニティバスの本数を増やしてほしい。また平日でもゆいの森に停車してほしい。せっかく良い図書館なのに行きづらい。	全国的な問題として、運転手不足が深刻なため、コミュニティバスの増便は難しい状況にあります。また、交通量の多い平日における千住間道からゆいの森通りへの右折について、警察等から安全性が担保できない恐れが指摘されたことから、平日の運行は難しい状況です。ご理解のほどお願いいたします。	都市計画課
90	交通、道路整備	さくらバスの、特に町屋-南千住間の本数を元に戻してほしい。夏の熱中症や夜の防犯の観点から、本数増加はメリットがあると思う。	運転手不足が深刻なため、コミュニティバスの増便は難しい状況にありますが、ご要望の区間においては、病院間送迎車を活用した地域交通の実証運行中であるため、そちらのご利用をご検討ください。	都市計画課
91	交通、道路整備	北千住の方へ行くバスを通してほしい。	都営バスが運行しているため、そちらをご利用いただくようお願いいたします。	都市計画課
92	交通、道路整備	荒川区は交通に関して便利だが、足立区と違い羽田空港行きのリムジンバスの停留所がなく、羽田空港に行く時、南千住もリムジンバスが利用できる停留所があれば、鉄道以外でも便利になると思う。	区内から羽田空港への直通バスの導入や、既に運行されている高速バスの区内停車の実現については、採算性や新たに停留所を設けるために必要な安全性の確保など、様々な課題を解決する必要があると事業者から聞いています。今後、事業者をはじめ、国土交通省や警視庁等の関係機関と協議し、その可能性について検討してまいります。	都市計画課
93	交通、道路整備	三河島駅の改札口を二ヶ所をお願いしたい。	JR東日本としては三河島駅の乗降人数から改札増設の必要性を認めていないため、イニシャルとランニングどちらの費用も区の負担となります。しかしながら、現在、駅の北側において再開発事業が行われており、事業完了後の駅利用者の変化も踏まえ、増設の可能性について引き続きJRと協議してまいります。	都市計画課
94	交通、道路整備	JR南千住駅に北口を増設してほしい。JRは現状、区からお金が出ない限り作るつもりはないようである。改札の大きさと人の多さが全く釣り合っておらず、危険な状態になっている。	JR東日本としては、南千住駅の乗降人数から改札増設の必要性を認めていないため、イニシャルとランニングどちらの費用も区の負担となります。しかしながら、駅の周辺では補助331号線の整備が行われており、完了後の駅利用者の変化も踏まえ、増設の可能性について引き続きJRと協議してまいります。	都市計画課
95	交通、道路整備	交通の便はいいと思うが町屋駅の始発をもう少し早くしてほしい。朝早い便の羽田空港を利用することができないため。国の問題ではあるかもしれないが、区として訴えてほしい。	各鉄道事業者に、ご意見をお伝えいたします。	都市計画課
96	交通、道路整備	都電荒川線の有効活用を。コミュニティバスとの接続など。	コミュニティバスと都電荒川線は、町屋駅において乗り継ぎが可能となっております。	都市計画課
97	交通、道路整備	都電の踏切がとて邪魔だ。バス程度のサイズの電車が通るたびずっと待たされ、とても不便だ。町屋駅の隣にある踏切は乗客の乗降中もずっと封鎖されるため、特に時間がかかる。レールを撤去してバスを運行させれば良いだけのように思うが、何か不都合があるのか。	都電荒川線の踏切については、東京都交通局が管理しているため、ご意見をお伝えいたします。	都市計画課
98	交通、道路整備	高層マンション増えすぎて通勤ラッシュがひどいことになっている。	各交通事業者にご意見をお伝えいたします。	都市計画課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
99	交通、道路整備	電車の騒音が減ると大変ありがたい。	具体的な場所を右記担当課にお伝えいただくか、鉄道事業者へ直接ご連絡いただくようお願いいたします。	環境課、都市計画課
100	交通、道路整備	歩道と車道の間、段差をなくしてほしい。車イスの時に非常に困った。	道路の改修の際に、歩道の拡幅や段差解消用のブロックを設置するなど、バリアフリー化に努めてまいります。また、歩行者の安全を確保するため、警察署と連携しながら、交通ルールや自転車は車道走行が原則であることなど、様々な媒体を使用して周知・啓発を実施してまいります。	土木管理課、基盤整備課、生活安全課
101		高齢者や障がい者がいるので、道路を整備して歩きやすく、行動しやすくしてほしい。		
102		駅前の道が狭く、ベビーカーでの通行がしにくい。また自転車の往来も多く、歩道と車道をどちらも走っているため危ないと感じる瞬間が多くある。		
103		下町特有の歩道の狭さと道路の近さ、そして縦横無尽に早い速度で自転車を漕いでいる人が多く、子どもの成長に伴い安全面が心配である。		
104	交通、道路整備	以前住んでいた東京の他区と比較し、道路がでこぼこしており、歩きづらいつと感じる。整備してほしい。	区では、道路を良好な状態に保つため、道路パトロールや専門業者による路面の状況調査を定期的を実施するとともに、これらの結果を基に道路改修工事を実施しています。舗装が劣化している箇所については、舗装の打換えを実施し、改善してまいります。	基盤整備課、土木管理課
105	交通、道路整備	国道4号線によって汐入地区と町屋地区の交通が分断されていることが区の課題で、汐入さくらバス廃止で交流・活動の阻害が一層深刻化している。解決策として、①都電を三ノ輪から汐入まで延長、②国道4号から汐入まで道路を拡幅してバス運行を増やす、③汐入から明治通りまで道路を拡幅して代替交通網を整備する、などを早急に検討・実現することを要望する。	(①都電荒川線荒川線の延伸について) 東京都交通局が管理しているため、ご意見をお伝えいたします。 (②バスの増便について) 現在、区が都市計画道路補助第331号線の整備工事を行っています。整備後の人や車の流れの変化を踏まえ、コミュニティバスの南千住駅東口への乗り入れについて検討します。 (③代替交通網の整備について) 汐入地区から明治通りにかけては、すでに都営バスが運行しているので、そちらをご利用いただくようお願いいたします。	都市計画課
106	交通、道路整備	危険な道路を改修し、安全な街を作してほしい。	区では、道路パトロールや定期的な調査、道路通報システムによる利用者からの情報提供などにより、道路の状態を把握するよう努めており、危険な箇所や不具合を発見した場合は、速やかに改修や修繕などの安全対策を実施しています。また、建築基準法第42条第2項に規定する幅員4m未満の道路に面した敷地に、建築物の建替え等を行う際に、建築主及び土地所有者の協力を得たうえで、既存道路の中心から2mの位置を道路境界として、拡幅整備工事を行っています。さらに、密集住宅市街地整備促進事業地区の地区計画等で定める優先整備路線について、用地買収を行い6m道路へ拡幅整備工事も行っています。今後も、警察署とも連携しながら、交通安全啓発とともに安全対策工事を実施してまいります。	基盤整備課、土木管理課
107	交通、道路整備	区内はせまい路地が多い。それが良さでもあるが曲がり角の見通しは良くした方がよいと思う。自転車もキックボードも電動になりスピードが出てしまう移動手段があたり前になっている。電動キックボードは若い人しか利用できない。そもそも若い者が楽する手段が区内に必要なのが疑問に思う。歩行に不安を感じる高齢者が安心して移動できない現状があると思う。	区では、建築基準法第42条第2項に規定する幅員4m未満の道路に面した敷地に、建築物の建替え等を行う際に、建築主及び土地所有者の協力を得たうえで、既存道路の中心から2mの位置を道路境界として、拡幅整備工事を行っています。また、密集住宅市街地整備促進事業地区の地区計画等で定める優先整備路線について、用地買収を行い6m道路へ拡幅整備工事も行っており、道路の拡幅や隅切りの設置に努めております。電動キックボードにつきましては、区としても安全性の確保に課題があるものと認識しておりますが、現時点で事業者と電動モビリティについての連携協定締結には至っておりません。そのため、警察と合同で安全利用講習会を実施するなど、区民の皆様へ安全な乗り方や交通ルールの遵守について、引き続き周知・啓発に努めてまいります。	建築指導課、土木管理課、基盤整備課、生活安全課
108	交通、道路整備	区でやっている道路工事だからといって、家の玄関の前に車を停めることはやめてほしい。	工事の際には、別途駐車場の確保を呼びかけるなど、お住まいの方々への影響を最小限にするようにいたします。また、事前周知も徹底いたします。	基盤整備課、土木管理課
109	交通、道路整備	電柱を減らしてほしい。	令和元(2019)年7月に策定した荒川区無電柱化推進計画に基づき、交通安全、防災、景観の観点から無電柱化を推進してまいります。	基盤整備課、土木管理課
110		防災の観点から、木造住宅密集地域の電柱の地中化を推進してほしい。		
111		震災時、狭い道路にたくさん建っている電柱が心配である。予算のかかる問題だと思うので、区の方で計画的に、地中に埋める等の対策を考えてほしい。		
112	交通、道路整備	日暮里駅に自転車用エレベーターを増やしてほしい。	駅前の限られたスペースでの新たな設置には技術的な課題がありますが、引き続き利便性の向上につながる施設改修に努めてまいります。また、日暮里駅南口の紅葉橋のふもとに、エレベーターの位置を示す案内看板を設置できるか、検討してまいります。	基盤整備課、土木管理課
113		日暮里駅南口の長い階段で困っている人を見かける。区民ではないが、エレベーターの設置の検討が必要ではないか。少なくとも、中央口にまわればエスカレーターがある旨の看板などがあると親切だと思う。		
114		日暮里駅の南口階段にエレベーターかエスカレーターを設置してほしい。電車から降りてきた大荷物の観光客や高齢者は階段を使いにくい。自転車で無理に降りてこようとする人もいて、とても危ない。		
115	交通、道路整備	現在、町屋の銀行側の道路の拡張工事をしている。商業施設側には、エスカレーターやエレベーターがあるが、是非、銀行側にも作ってほしい。	エスカレーターやエレベーターの増設は駅利用者の利便性向上に繋がるが、物理的な制約や費用面の課題があります。いただいたご意見については、当該駅を管理する鉄道事業者にお伝えいたします。	都市計画課
116	交通、道路整備	荒川遊園通りや住宅街通りなど道路工事のたびに、道路が汚くなる。アスファルトももちろんですが、タイル状の道路は工事業者に“元に戻すよう”指導してほしい。	区道における企業者が行う占用工事については、復旧方法や構造、範囲や時期等の指導及び調整を行っています。また、道路工事の際には、事前に地中埋設管等の更新工事を行い、最後に舗装を新しくします。なお、ご指摘いただいた荒川遊園通りは令和8(2026)年度に舗装を新しくする予定です。	基盤整備課、土木管理課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
117	交通、道路整備	駅前にあるバス停付近の歩道はどれも混雑していて、歩道が通りにくい。バスターミナルの整備とまではいかなくとも改善してほしい。	歩行者の動線を確保できるように検討してまいります。	基盤整備課
118	交通、道路整備	ゆいの森通りの道路拡張のため、都が土地を買収しているが、何年後に広がるのか。そのような土地が他にも多々ある。その様な土地を一時でも家庭菜園に使えないか？他の区では家庭菜園の活動がありますが荒川区ではほぼない。高齢者や小さな子どもがいる家族には必要だと思う。	道路事業を実施する東京都において、用地取得した箇所から排水設備工事に着手しており、今後も継続して工事を進めていく予定となっています。このため、この土地を一時的に家庭菜園として使用することは難しい状況です。ご理解のほどお願いいたします。	基盤整備課、土木管理課
119	交通、道路整備	道路工事が頻繁で住みづらい。各インフラ事業者の都合かもしれないが、時期を同じにする仕組み等、区で改善策が打てるようであればすめてほしい。	区では道路工事調整会議を定期的に開催しており、工期がなるべく短くなるように調整しています。引き続き、沿道の皆様の住環境にも十分配慮した上で対応してまいります。	基盤整備課、土木管理課
120	交通、道路整備	南千住駅前の商業施設に行くのに遠回りをしている。南千住第二中学校の高架下あたりに直接行ける道がほしい。	現在、南千住地域の東西アクセスを改善するため、都市計画道路331号線を整備しています。	基盤整備課
121	交通、道路整備	街に気軽に座れる場所がほしい。建築物が密集した空間では座るための場所が存在せず、狭い道を常に歩かされる作りになっているが、とても疲れるのでどうにかしてほしいと感じる。自分は若年層かつ健康なので今のところ大きな問題は無いが、事故などで心身にトラブルがあった際には街のそういった構造が原因で外出のハードルをかなり上げてしまうような気がする。	日暮里織機街や尾久の原防災通り等の一定の広さがある歩道にはベンチを設置していますが、他の路線では歩道自体が狭く、ベンチを設置できるスペースがありません。このため、区が管理している公園や広場において、道路から近い部分へのベンチの設置について検討しております。	基盤整備課、土木管理課
122	交通、道路整備	アクロシティから足立区側に直接渡れるような歩道橋を作してほしい。千住大橋の商業施設を利用した後の遠回りが不便。	現状、アクロシティから足立区側へ歩道橋を設置する計画はありません。橋梁の架橋は、莫大な整備費用と維持管理の経費が必要となるため、整備する合理的な理由、必要性が認められなければ困難です。ご理解のほどお願いします。	都市計画課、基盤整備課
123	交通、道路整備	南千住7丁目のドラッグストア前の道路、何回言っても直さない。雨の日は水が溜まり、通る車が全部泥ハネ運転、高齢者や子どもが泥だらけになる。匂いもして不衛生な環境、書虫も、ひどい。	令和4(2022)年度に当該地について、雨水樹の排水管を改修する工事を行いました。また、台風前など雨水樹の樹口の落ち葉等の撤去を行っています。雨天時に雨水樹や排水管が詰まっていないか、再度確認を行います。	土木管理課
124	交通、道路整備	近年の夏は酷暑で暑さが長く続くので、歩道だけでも環境に優しい、日差しの熱を吸収しない地面にできたらいいと思う。	太陽光を反射し、路面温度の上昇を抑える遮熱性舗装という舗装がありますが、反射する光がまぶしい、滑りやすい等の課題があります。歩道部は、ほとんどが透水性舗装であり、水を通さない車道部と比べると蓄熱しにくいですが、街路樹による日陰づくりなど、様々な暑さ対策を検討してまいります。	土木管理課、基盤整備課
125	交通、道路整備	町屋駅前の信号待ちは日陰がないので、日差しをしのげる日陰があるといい。(韓国の道路に設置している巨大パラソルみたいな)	道路の日陰空間について、沿道にお住まいの方々の利便や通行の支障・安全確保上、様々な課題があるので、方法を検討してまいります。尾竹橋通りについては、東京都第六建設事務所の管理となるので、ご意見をお伝えいたします。	土木管理課、基盤整備課
126	交通、道路整備	大雨が多発している近年、大昔からの道路のチェックと対処を早急をお願いしたい。	大雨の予報が出た際には、過去に道路冠水が発生した場所を中心に事前に巡回を行い、雨水樹の状態を確認し、詰まりの除去などの対策を引き続き行ってまいります。	土木管理課、基盤整備課
127	交通、道路整備	衛生面や防災上、道路面の未利用物(ブロックや壊れた植木鉢や金属片など)を積極的に回収してほしい。	本来、原因者が片付けるべきものですが、緊急性が高い場合には区で回収を行います。原則としては、原因者に対し、除去するよう指導してまいります。	土木管理課
128	交通、道路整備	道路に私物が出ていて危険。見廻り、注意喚起してほしい。	区では定期的に道路パトロールを行っており、原因者に対し注意、指導に努めてまいります。	土木管理課
129	交通安全、放置自転車対策	通学時に、日本語学校の生徒さんが多く道が歩きづらくなっている。また、歩道に飲食店の荷物が置いてあるのも困っている。放置自転車の取り締まりは厳しすぎと思う。低所得者から五千円もとるのはやめてほしい。	日本語学校の生徒さんには、交通ルールについて定期的に周知・啓発を実施しています。ご指摘をいただいた道路を歩く時の注意点についても引き続き啓発してまいります。区道上に置かれた荷物については、原因者に対し撤去指導に努めます。放置自転車の撤去手数料は、撤去に要する経費から算出した相当額を原因者に負担していただいておりますので、ご理解のほどお願いいたします。	生活安全課、土木管理課
130	交通安全、放置自転車対策	特定の曜日に建物から大勢の人が一気に道路を横断し、信号無視も平気でしている現状を何とかしてほしい。	具体的な場所をお知らせいただければ、区内警察署に信号無視について情報共有いたします。	生活安全課
131	交通安全、放置自転車対策	荒川区に"ながらスマホ防止条例"があるが、この条例違反に対して警察権が行使される場面を見たことがない。遵守させるつもりがないのであれば、条例を廃止してほしい。	ながらスマホ条例については、区の条例であり、警察権が行使されることはありません。今後も条例に基づき、注意喚起してまいります。	生活安全課
132	交通安全、放置自転車対策	外国の方が多く住んでるのはいいが、自転車の乗り方が危ない。色々なマナー等、区役所で教えてほしい。	交通ルールについて、外国語で記載した周知チラシを区内全戸に配布しております。今後も外国人に対する交通ルールの周知・啓発を実施してまいります。	生活安全課
133	交通安全、放置自転車対策	これから自転車に対する罰則が厳しくなるが、近くに隅田川貨物があるため、貨物車が怖くて車道を走れない。道幅を広げるか、時間帯の規制をしてほしい。	令和4(2022)年度、荒川区自転車ネットワーク計画を策定し、安全で快適な自転車通行空間の整備に取り組んでいます。貨物隅田川駅東側の都市計画道路補助321号線は、明治通りまで伸ばす整備を計画しており、その際には、自転車レーンの設置を予定しています。なお、交通量が多いときは、自転車は歩道の車道側を歩行者を妨げないよう、ゆっくり走行することは可能です。	生活安全課、土木管理課、基盤整備課
134	交通安全、放置自転車対策	来年から実施される自転車の歩道通行禁止について、①自転車レーンを幅広くしてほしい(町屋駅周辺等)。②自転車で行くレーンを通る際、体にあたる街路樹を切してほしい(三ノ輪から白ひげ橋にかけての明治通り等)。③狭い歩道を走る自転車の取り締まりを強化してほしい(町屋駅周辺)。	①、②につきましては、東京都建設局に情報共有いたします。③につきましては、区内警察署に情報共有いたします。	基盤整備課、土木管理課、生活安全課
135	交通安全、放置自転車対策	来年度から自転車が完全に車道になるとか、子どもも年配者も、車道で右折したい時どうするかなど不安ばかり。講習などしてほしい。	毎月第3土曜日に荒川自然公園交通園において、自転車安全利用講習会を実施しておりますので、ご利用ください。	生活安全課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区の対応	担当課
136	交通安全、放置自転車対策	歩道を暴走する自転車が、老若男女問わず多すぎて大変危険。どうかしてほしい。	歩道をスピードを出して走行する自転車については区も認識しており、広報活動や当該場所に注意喚起の表示を実施しています。今後もさらに注意喚起してまいります。	生活安全課
137	交通安全、放置自転車対策	生活圏が日暮里―三河島あたりなのでその他は分かりませんが、道路の走行に関してルールを守らない自転車や歩行者が多く危険を感じる。特に高齢者や外国人が多い。すぐ近くに横断歩道があるのに道路を横断し急ぐ様子がなかったり、道路を逆走する自転車、道路走行中に信号を守らない自転車などがいる。	令和4(2022)年度、荒川区自転車ネットワーク計画を策定しており、安全で快適な自転車通行空間の整備に取り組んでいます。交通ルールについては、様々な媒体を使用して周知・啓発活動を実施しておりますが、今後もさらに効果的な周知活動を実施してまいります。	生活安全課、基盤整備課
138		歩道で自転車とぶつかりそうになるなど危険を感じるが増えた。住んでいる地域は坂が少なく自転車は便利だが、狭い道で速度を出す危険な運転が目立つ。自転車専用レーンの整備をさらに進めるとともに、危険運転を防ぐための交通ルール周知を徹底すべきだと思う。		
139	交通安全、放置自転車対策	自転車に限らず電動キックボードについても事故が起こらないような対策が必要だ。このままではいつ近所で事故が起こってもおかしくないと感じる。	電動キックボードにつきましては、区としても安全性の確保に課題があるものと認識しており、電動キックボードの安全利用講習会を警察と合同で実施し、区民の皆様へ安全な乗り方について、引き続き周知・啓発してまいります。	生活安全課
140	交通安全、放置自転車対策	車のマナーが悪いと感じることがある。裏道をものすごいスピードで通る車(タクシー含む)や、横断歩道の近くに駐車していたりする。また、自転車のマナーも気になることが多く、歩道をものすごい速度で走行したりしている。警察と連携してしっかり取り締まってほしい。	具体的な場所、時間をお知らせいただければ、区内警察署に情報共有いたします。	生活安全課
141	交通安全、放置自転車対策	花ノ木交差点(荒川4丁目と5丁目の間)の信号が見えにくく、歩行者用信号が青でも車が勢いよく進入してくることが多く、子どもや高齢者が危険にさらされている。歩行者信号は真正面からでないと思えず車からも見えにくいいため、車に分かりやすい安全対策を実施してほしい。	ご指摘いただきました信号につきまして、荒川警察署に情報共有いたします。	生活安全課
142		西日暮里駅前の交番側に設置された平らな新型歩行者用信号機は斜めなど正面以外の角度からほとんど見えず、歩道手前で赤が青が判別しにくい。さまざまな角度から見やすい信号への交換が可能なら以前の信号機へ戻すなどしてほしい。		
143		JR尾久駅利用時、明治通りの歩行者信号の時間が短く、高齢者が渡るのを見て危険を感じる。実際に死亡事故も発生しているため、信号延長を働きかけてほしい。		
144	交通安全、放置自転車対策	狭い道が多いが、もっと一方通行を徹底し、その標示をわかりやすく設置してほしい。(但し、自転車には一方通行は無理かと思う)。	ご指摘の件につきまして、区内警察署に情報共有いたします。	生活安全課
145		日暮里駅前の交通問題。風俗の送迎者が邪魔。2重駐車はあたりまえ、横断歩道の前後5mにも平気で停める。なぜ野放しにするのか。		
146		町屋駅尾竹橋通りの交番周辺で、駐停車禁止区間(交差点/横断歩道5m以内)に路上駐車している車がたくさんいるが、なぜ黙認されているのか。問答無用で検挙してほしい。		
147		交通事故が多いので、自転車や車、乗り物の類の取り締まりを強化すべきだ。		
148	交通安全、放置自転車対策	自転車駐輪場が少ないため、増やしてほしい。	鉄道事業者や駐輪場運営事業者とも連携しながら、駐輪施設の確保に努めてまいります。	土木管理課
149		町屋駅周辺はこのところマンションの建設ラッシュです。現状でも町屋駅前の駐輪場はいっぱいなのに、これ以上住民が増えるとまた以前のように駅前に放置自転車が出てくるのではないかと懸念している。町屋駅周辺の駐輪場を増やしてほしい。		
150	交通安全、放置自転車対策	シルバーに仕事を。町屋駅周辺放置自転車啓発業務の再開。	高齢者のための就労支援として、荒川区シルバー人材センターでは働く意欲のある高齢者のために、その能力を生かせる仕事を提供しています。詳細は荒川区シルバー人材センター(03-3810-1141)にお問い合わせください。放置自転車啓発業務の再開につきましては、できる限り高齢者雇用にも努めてまいります。	高齢者福祉課、土木管理課
151	都市計画、再開発事業	3人目の子どもを考えたいが、家が高すぎて、狭すぎて限界を感じる。住宅環境が厳しい。	区では、住宅建替え資金融資あつ旋事業により、建替え工事や購入に係る金融機関からの融資を低利で受けられるよう利子の一部を補給する支援を行っています。また、不動産関係団体等を構成員に含む居住支援協議会での議論を進め、住宅確保要配慮者が住宅の確保に苦慮することのないよう、取組を進めてまいります。	住まい街づくり課
152		荒川区に住み続けたいと思っても、ファミリー向けの物件購入は高額のため難しい。子育て世代への家賃補助または物件購入費補助などあればありがたい。		
153	都市計画、再開発事業	余りにもマンションが建ちすぎる。	法令に合致している限り、民間事業者によるマンションの建設を制限することは難しいが、条例や要綱に基づき、良好な生活環境を確保できるよう、事業者に対して、駐輪場や駐車場の整備、道路の拡幅、緑地の確保などを求め、地域環境に配慮した計画となるように指導しているとともに、計画段階において、地域住民とごみ捨てのルール等について話し合う機会を設けています。また、地域の状況を踏まえ、高さの制限等の街づくりのルールを都市計画(地区計画)により定める取組も進めています。	都市計画課
154		一戸建てが欲しいがマンションが建ち過ぎて並べない。一戸建てが狭い。		
155	都市計画、再開発事業	やや広い土地が空くとすぐマンションが建ってしまう。元から住む住民にとっては騒音や日照、ごみの問題から誰もマンションができることを歓迎していない。住宅街のマンション建設には厳しい基準を作してほしい。住環境を考えると一戸建てが好ましい。ただでさえ人口密度が高く朝の電車混雑もひどいので、これ以上人口が増えてほしくない。	マンション建設にあたっては、条例や要綱に基づき、良好な生活環境を確保できるよう、事業者に対して、駐輪場や駐車場の整備、道路の拡幅、緑地の確保などを求め、地域環境に配慮した計画となるように指導しているとともに、計画段階において、地域住民とごみ捨てのルール等について話し合う機会を設けています。また、地域の状況を踏まえ、高さの制限等の街づくりのルールを都市計画(地区計画)により定める取組も進めています。	都市計画課
156		事業者の跡地に高層マンションが建てられるとの噂だが、人口に対してあまりにもスーパーが少ないため、跡地利用に関しては周辺住人の生活環境も考えてほしい(商業施設を低層階に作るなど)。		

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
157	都市計画、再開発事業	新たにマンション等の住居が増えてきているため、同時に街の住民数も増加していると思う。街を活性化するという点では良いと思うが、街の景観や下町らしさへの配慮は少ないように感じていて、街のあたたかさが薄れていってしまっているのが少し寂しい。店やコンビニ、区の施設の充実度は高いと思う。	区では良好で個性あふれる荒川区らしい景観の形成を実現することを目的として、景観計画並びに景観条例を制定し、良好な景観形成を図っています。また、一定規模以上のマンション建設時には、地域環境に配慮した計画となるように要綱等に基づき、指導しています。さらに、地域の状況を踏まえ、高さの制限等の街づくりのルールを都市計画(地区計画)により定める取組も進めているところです。	都市計画課
158		最近マンション建設が増えている。景観の悪化が進む、片側一車線の道路面の高さ制限をしてほしい。5階以下に制限してほしい。一戸建てが住みにくくなっている。住みやすい住宅地域を残してほしい。		
159	都市計画、再開発事業	マンションを作りすぎている。人が増えすぎて街のキャパシティを超えてきている。災害時に避難所など足りなくなるため、マンションの数は規制したほうがいい。まちづくりができない。	民有地での個別の土地利用については、土地所有者等が、都市計画等の一定のルールのなかで計画しています。マンションの建設を制限することは、財産権との兼ね合いから難しい面があります。しかし、条例や要綱に基づき、良好な生活環境を確保できるよう、事業者に対して、道路の拡幅や駐輪場・駐車場の整備、緑地の確保等、地域環境に配慮した計画となるように指導しています。	都市計画課
160	都市計画、再開発事業	町屋駅周辺は千代田線沿線の他駅に比べ開発が遅れてしまった感がある。魅力的な商業施設が少なくマンション中心の街並みになっている。その結果、綾瀬・北綾瀬に遅れをとっていると感じているため、尾竹橋通りの事業所跡地などを活用して地域活性につながる魅力的な施設や開発を進めてほしい。	区はこれまで、町屋駅前の再開発などにより、地域の防災性の向上や区内外から多くの方が訪れる街づくりを行ってきました。また、荒川区都市計画マスタープランにおいて、町屋駅周辺は、商業・文化・交流施設などの一層の充実による、魅力的なにぎわいを創出する生活拠点として位置付けています。町屋駅を中心として、にぎわいと都電荒川線の個性ある空間を活かした暮らしに根ざした魅力あるまちを目指し、今後もまちづくりを進めてまいります。	都市計画課、住まい街づくり課
161	都市計画、再開発事業	町屋に生まれ育ち住み続けている。買い物に不便な高齢者が増え、ディスカウント店や服飾店などが減り、マンションばかり増えているため、一人暮らしの高齢者の生活が心配。自身も今後ここで生活していけるか不安だ。	区はこれまで、町屋駅前の再開発などにより、地域の防災性の向上や区内外から多くの方が訪れる街づくりを行ってきました。商業施設の誘致は民間が主体となって行うものになりますが、頂戴したご意見を受け止め、地域活性につながる魅力的な街づくりを進めてまいります。	都市計画課
162	都市計画、再開発事業	子どもや高齢者に住みやすい一方で、商業施設や駅前に生活感が強く、若者や主婦が「ここから出たくない」と思うような美しさやおしゃれさ、伝統との融合が不足している。住民の礼節に欠ける面(自転車ですれ違う際の舌打ち等)で雰囲気ガキガキしている。南千住駅前を魅力的に整備すれば住民の心に余裕が生まれると思う。	荒川区都市計画マスタープランにおいては、日暮里駅、西日暮里駅、三河島駅周辺を中心とする日暮里拠点および南千住駅周辺を中心とする南千住拠点を区外の拠点と幅広く連携し、多様な都市活動の中心となる広域拠点として位置付けています。南千住拠点については、魅力ある商業施設や歴史・文化資源などが調和する活力と魅力にあふれた拠点形成を目指して、今後もまちづくりを進めてまいります。また、交通ルールについて、様々な媒体を使用して周知・啓発活動を実施しておりますが、今後もさらに効果的な周知活動を実施してまいります。	都市計画課、生活安全課
163	都市計画、再開発事業	なぜ、白鬚西地区内の土地の親子継承がだめだったのか、納得ができない。小さな土地でも自分の土地であれば、一生住み続けられたのに。	白鬚西地区再開発事業の施行者である東京都へ、ご意見があったことをお伝えします。	住まい街づくり課
164	都市計画、再開発事業	西日暮里に出来る予定の商業施設が楽しみ。もっと外から人が来る区になってほしい。	区では現在、西日暮里駅前地区において再開発を進めています。本再開発では、商業施設や文化交流施設、コンベンションホールなどを整備し、駅前にふさわしいにぎわいの創出を図ることで、再開発エリアのみならず、周辺地域の活性化も目指しています。頂戴したご意見を受け止め、スピード感をもって進めるとともに、区内外から多くの方が訪れる魅力ある再開発に取り組んでまいります。	住まい街づくり課
165		荒川区の玄関口である西日暮里駅の再開発に大きな期待を持っているが、5年以上かかると聞いた。もっとスピード感をもって進めるとよい。西日暮里周辺の景観は、若い世代にとって魅力あるものとは言い難い。		
166	都市計画、再開発事業	三河島駅前の開発に期待している。	区では現在、三河島駅前北地区において再開発を進めています。本再開発では、商業施設や多目的アリーナ、広場等のオープンスペースなどを整備し、防災性の向上及び駅前にふさわしいにぎわいの創出を図ることを目指しています。頂戴したご意見を受け止め、区内外から多くの方が訪れる魅力ある再開発に取り組んでまいります。	住まい街づくり課
167	都市計画、再開発事業	稼働率の低いアパート、マンション、ビル等を建て替えしやすい制度を充実させて、建て替えが進むと町が良くなると思う。	震災時の区民の安全を確保するため、昭和56(1981)年6月以前に建てられた木造のアパート等の住宅や緊急輸送道路沿道のビル等に対し、建替え工事に係る費用を補助する支援制度を行っています。	住まい街づくり課
168	都市計画、再開発事業	住宅密集地域内にある家屋の建替えの際、十分な路地間の確保や違法建築のチェックをもっと厳しくしてほしい。	建築物を建替える際には、道路の幅が4mに満たない細路地の部分は、その道路に面する両側の建物が建て替わると4m以上の空間になるよう、建物を後退する必要があります。区では、新たな建物が計画されると定期的に現場の状況を確認するなど、違反建築の未然防止に取り組んでいます。	建築指導課
169	都市計画、再開発事業	よく言えば下町、悪く言えば小汚い街という印象を受けている。住環境の整備が防災、防犯にもつながるので是非早急に取り組んでほしい。	区では災害に強い街を目指して、道路の拡幅や公園・広場の整備、建物の不燃化・耐震化への各種支援を行っています。防災性と住環境の向上を図るため、これらの取り組みをさらに推進してまいります。	住まい街づくり課
170	都市計画、再開発事業	木造の空き家や劣化した歩道など、環境の整備が追いついていない。早急に対処して欲しい。(特に木造の空き家は崩れかけが多く危険。また、ごみの不法投棄で汚いので対処してほしい)	令和4年(2022)度に行った空き家実態調査や区民の方からの相談によって把握した危険な老朽空き家については、フォローアップ調査を行っており、所有者等に対して適正な管理を行うよう指導しています。街路樹等の根上がり等により発生した段差については、段差を見つけ次第、順次補修に努めています。また、道路の改修の際に、歩道の拡幅や段差解消用のブロックを設置するなど、バリアフリー化に努めています。劣化し歩きにくくなっている歩道は、場所をご教示いただければ改修または修繕を実施します。まちの美化につきましては、鉄道の駅周辺でごみ拾いを行うマナーアップキャンペーンを実施しているほか、マナー違反が目立つ場所においては、外国語を併記した注意喚起用のポスターを掲示するなど周知を図っており、違反者に対しては、啓発指導員による直接指導も行っています。今後も美化対策を推進してまいります。	住まい街づくり課、土木管理課、基盤整備課、環境課
171	都市計画、再開発事業	何十年も空家のまま放置された住宅があり、放火等の心配がある。	適正な管理がされていない管理不全な状態の空き家については、所有者等を調査し、適正な管理を行うよう指導しています。	住まい街づくり課
172	都市計画、再開発事業	区外である鶯谷駅を含め、駅と駅前の整備を協働で改善してほしい。	区はこれまで、再開発などにより駅及び駅前を整備し、地域のにぎわいの創出を図ってきました。また、荒川区都市計画マスタープランでは、近隣区において定められている街づくり施策などと連携し、周辺区と一体となった街づくりを推進するとしています。鶯谷駅が位置している台東区の都市計画マスタープランでも、行政区域を超えたまちの一体性・連続性に配慮したまちづくりが必要と記載されています。いただいたご意見は台東区にも伝え、両区のマスタープランに基づき、街づくりを進めてまいります。	都市計画課、住まい街づくり課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
173	都市計画、再開発事業	尾久駅は東京駅まで2駅の利便性があるにもかかわらず、駅舎や周辺が寂れている。荒川区と北区の境にあるため放置されている印象で、駅前にスーパーやドラッグストアがなく、車両基地側と地域が分断されている。両区ともコミュニティバス等の連携を行わず、交通利便性を土地価値向上に活かしていない。空き地に無作為にマンションが建ち、近隣の商業施設も衰退しているため若い世代が住みたい街になっておらず、もったいない。	ご指摘の地区は、荒川区都市計画マスタープランにおいて、良好な住環境の形成に配慮し、土地利用の計画的な誘導を推進することとしています。都市計画マスタープランについては、令和8・9(2026・2027)年度の2か年をかけて新たに策定する予定としているため、頂いた意見も反映させながら、検討してまいります。なお、尾久駅についてはJR東日本が管理しているため、ご意見をお伝えします。また、区のコミュニティバスについては運行開始当初から事業者による自主運行を基本としているため、運行に必要な利用者が見込めない地域への導入は困難です。ご理解のほどお願いします。	都市計画課
174	都市計画、再開発事業	荒川の良さを残して欲しい(建物、景観など)。電柱の地中化を早く進めてほしい。	区では良好で個性あふれる荒川区らしい景観の形成を実現することを目的として、景観計画並びに景観条例を制定し、これに基づき景観形成の適正化を促しています。電柱の地中化につきましては、令和元(2019)年7月に策定した荒川区無電柱化推進計画に基づき、交通安全、防災、景観の観点から無電柱化を推進してまいります。	都市計画課、基盤整備課
175	産業振興、地域の活性化	日本の外国系IT企業で働いており、効果的な方法を通じて自社と荒川区の発展を結びつけたい。もし、新しい形の外国人中小企業商会や展示会、その他の関連イベントがあれば、ぜひ参加したい。	区では、区内製造業事業者のBtoBの販路開拓を支援し、区内製造業の活性化につなげるため、モノづくり専門展示会である機械要素技術展への共同出展を実施しているほか、創業や事業承継支援などに関する各種セミナーを開催しています。該当するものがございましたら、ご参加ください。	経営支援課
176	産業振興、地域の活性化	バーコードの決済での、ポイント付与を行ってほしい。	令和8(2026)年度は、荒川区商店街連合会との連携より、紙のプレミアム付きお買い物券の発行を予定しているほか、新たにデジタルによるプレミアム付きお買い物券の発行も予定しております。	産業振興課
177		物価高の折、商品券を発行してほしい。		
178		プレミアム付き商品券やキャッシュレスキャンペーンを実施してほしい。		
179	産業振興、地域の活性化	汐入公園で野外映画を開催し、キッチンカーやクラフトビール販売を併設するイベント(すみだパークシネマフェスティバルのような形)を希望する。また、汐入地区の隅田川沿いにカフェやバルを整備してほしい。子育てが終わった世代を含め、食フェスやお笑いライブ、トークショーなどの公園イベントがあれば参加したい。	汐入公園は東京都が管理しているため、ご意見は東京都にお伝えいたします。また、区立の公園は、面積の狭い公園が多く、ライブやトークショーができるような公園は限られています。そのような中でも、宮前公園や荒川遊園では、隅田川を管轄する東京都と連携し、「すみだがわオープンテラス2025あらかわ遊園・宮前公園」などのイベントを開催しています。今後も、工夫して喜んでいただけるようなイベントを検討してまいります。	土木管理課
180	産業振興、地域の活性化	荒川区は商業施設がとてもなく、身近に買い物を楽しんだり、カフェなど憩いの場所もほとんどないので、そこが魅力にかけるところだと思う。企業を誘致して、いろいろなアイデアをだしてもらい、魅力的な街作りをしてほしい。荒川区の税収は増えていると聞いた。住民生活の身近な部分を改善して魅力ある住みやすい街にしたい。	区は、都市計画マスタープランにおいて、安全で安心して暮らせる街づくり、快適でおいしいのある街づくり及び、拠点地域等におけるにぎわいと活力ある街づくりを推進することを目標としています。今後も、利便性の高い暮らしやすく快適な街づくりを推進してまいります。	都市計画課
181	産業振興、地域の活性化	物価高等の経済的変化に、地域商店の努力が限界に来ていてと想像する。地域経済の活性化も大事だが、現状を維持できる対策はないか。新たに開店してもすぐに閉店する店舗も見受けられる。当然経営者の努力が前提だが、地域としての支援策は考えられないか。	区では、区内各商店街への支援に加えて、各店舗を対象に、固定費の削減や業務効率化につながる設備の導入、販路拡大に向けた店舗改装等に対して補助を行っています。今後も引き続き、商店街や各店舗への支援を推進してまいります。	産業振興課
182	産業振興、地域の活性化	熊の前商店街一帯は、この数年の間でも発展してきており、賑やかさと同時に静かで穏やかな環境が実現してきていると思う。このような環境が区内全体に広がるとよい。	今後も、大売出しや各種イベントへの支援、街路灯などの環境整備に対する支援など、区内の商店街に対して幅広い支援を行ってまいります。	産業振興課
183	産業振興、地域の活性化	インバウンドの外国人に、日本のマナーを周知してほしい。	区では令和8(2026)年2月に、外国人観光客に向けた観光ガイドブック「下町のトリセツ」を発行しました。これは、「〇〇してはいけない」「〇〇しましょう」という啓発的視点ではなく、下町での「粋」なふるまいとして、下町あらかわでの行動のあるべき姿を記載したものです。今後も地域の皆様の声を伺いながら、マナーを含めた日本文化の理解促進に努めてまいります。	観光振興課
184	産業振興、地域の活性化	自営業や起業の支援をしてほしい。金銭的な支援もありたいが、人材交流などもしたい。	区では、日暮里地域活性化施設「ふらっとにっぽり」の3階に、起業したい人・起業した人・起業仲間と出たい人がご利用いただける、無料のコワーキングスペースを設置しています。創業支援や販路開拓等に関する各種セミナーも開催しています。ぜひご利用ください。	経営支援課
185	産業振興、地域の活性化	閉店した飲食店の譲渡などのサポートがあると良いと思う。	区では、廃業や事業承継を検討する区内事業者を対象に専門家による無料相談を実施しているほか、事業承継を契機とした設備更新等に対して、経費の補助を行っています。	経営支援課
186	産業振興、地域の活性化	銭湯や祭りなど下町文化が荒川区の魅力だと思う。銭湯の減少は寂しく、高齢の番台を引き継ぐ人の不足が閉店の要因と考える。区が引き継ぎ手を募集したり伴走支援を行えば番台の負担が減る。そのような取組があれば自分も協力したい。	区では、公衆浴場の経営基盤安定化を図るため、燃料費への緊急支援、施設設備の更新に対する補助のほか、利用者拡大に向けた季節湯事業等への支援等を行っています。また、事業承継に関する助言を含め、幅広い観点から公衆浴場をサポートしています。今後も引き続き、公衆浴場の活性化と経営基盤の強化に向けて、効果的な支援に努めてまいります。	産業振興課
187		荒川区は素晴らしい銭湯が沢山あるので、その銭湯を残す対策をしてほしい。		
188	清掃、リサイクル事業	ごみ出しのマナー。分別せず、常に歩道にごみが置かれていて汚れている。ごみ出しルールの周知をしてほしい。	区報・HP・SNSによる周知に加え冊子・チラシの作成などにより、ごみ出しルールの周知・啓発を行っているほか、ルールが守られない集積所では、パトロールにより排出者を特定して直接指導を行うなど、改善に向け取り組んでいます。	清掃リサイクル推進課
189	清掃、リサイクル事業	プラスチックの分別について、昔は燃やさないごみとして分別していたものを、燃やすごみとしてまとめて出すことに慣れていたので、再び分別となりました。なんだか納得できません。	過去には、プラスチックは燃やさないごみとして分別されておりましたが、ごみ量の増加への対応や清掃工場の性能向上により、燃やすごみに分別が変わった経緯があります。その後、プラスチックリサイクルの技術革新やプラスチックに関する新たな法律の施行によって、再び分別が変わることになりました。これにより、プラスチックはリサイクルされるものとなり、CO2の排出削減やごみの最終処分場の延命化等に繋がっていきます。今後も区民のみなさまにプラスチックリサイクルの意義やわかりやすい分別方法の周知・啓発に努めてまいります。	清掃リサイクル推進課
190	清掃、リサイクル事業	資源回収の時、アルミ缶とスチール缶が混在して入っているので、アルミ缶専用のコンテナを用意して頂きたい。	アルミ缶専用のコンテナの用意につきましては、これ以上のコンテナの用意は種類が煩雑になること、持ち去り対策から困難です。また、アルミ缶の分別は集団回収による実施団体への収益になることから、引き続き独自の取り組みをお願いいたします。	清掃リサイクル推進課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
191	清掃、リサイクル事業	ビン、缶、段ボールを毎週回収してほしい。	区の資源回収は、町会・自治会による「集団回収」により実施しております。このため、回収頻度につきましては、お住まいの地域の資源回収の実施主体となっております町会等の中で話し合ってください、回収業者との調整を踏まえお決めいただくこととなります。具体的には資源の回収日や回収場所は、一回の回収量や回収当日の準備・分別・片付けを担当される当番の方の配置等を働き、町会などの実施主体が中心となって、調整いただく必要がございます。	清掃リサイクル推進課
192	清掃、リサイクル事業	ごみ集積所に出したごみを、開封しないでほしい。	ごみ出しルールが守られていない集積所では、排出者を特定するため袋の中身を調査し、個人が特定できた場合は、直接指導を行っております。調査するごみ袋は不適切なものに限定しており、全ての袋を調査している訳ではありませんので、ご理解のほどお願いいたします。	清掃リサイクル推進課
193	清掃、リサイクル事業	ごみ出しのルールを知らない外国人の方が、ごみの集積所に缶を出したりしている人がいます。できれば多言語でポスターのようなものを設置してほしい。	集積所に設置している看板を多言語表記にしているほか、ピクトグラムを用いて外国人にも分かりやすい工夫をしています。また、二次元コードを活用した多言語のチラシなどを作成し、外国人向けに周知しています。	清掃リサイクル推進課
194	清掃、リサイクル事業	ペットボトルをリサイクルするとポイントがもらえるなど、個人の負担にならない程度でやりたい人がやれるような箇所や整備がされるとよい。	リサイクルの推進のために一部の店舗で、実施していることは把握しています。そうした店舗が増えることが望ましいと考えます。なお、集団回収として実施することにより、回収量に応じた報奨金を区から実施主体の町会にお支払いしています。	清掃リサイクル推進課
195	清掃、リサイクル事業	リサイクル活動のフリーマーケットの回数を増やしてほしい。運営が大変かもしれないが、出店希望でも落選がある程の希望者がいるという事は、多くの方が不用品を捨てずに再利用してもらいたいと思っているからだ。ごみとして出すのではなく、次の人へ渡すという機会をお願いする。	フリーマーケットは実行委員が中心となり開催しており、体制上、回数を増やすことは容易ではないことをご理解ください。(なお常時、実行委員は募集しております。)また、フリーマーケット以外でも、「リサイクルひろば」と題した掲示板を用いて、不用となった品物の受け渡しなどを行っています。	清掃リサイクル推進課
196	環境美化、公害対策	地球温暖化について積極的に取り組んでほしい。プラントベース(ホールフード)の食生活にすると環境負荷をかなりおさえることができる。	環境負荷の低減につながる取り組みにつきましては、国や都、社会の動向を注視しつつ、周知啓発を図っていきます。	環境課
197	環境美化、公害対策	ごみのポイ捨てや自転車マナーなど、うんざりする。	まちの美化につきましては、鉄道の駅周辺でごみ拾いを行うマナーアップキャンペーンを実施しているほか、マナー違反が目立つ場所においては、外国語を併記した注意喚起用のポスターを掲示するなど周知を図っており、違反者に対しては、啓発指導員による直接指導も行っています。今後も、美化対策を推進してまいります。自転車マナーにつきましては、区内の交通事故において自転車に関与する事故が高い割合を占めており、自転車ルールの周知やマナー向上の啓発は極めて重要であると考えております。引き続き、区内三警察署と緊密に連携し、周知啓発に取り組んでまいります。	環境課、生活安全課
198	環境美化、公害対策	タバコの吸い殻やペットボトル等のポイ捨てが目につくので改善してほしい。	まちの美化につきましては、鉄道の駅周辺でごみ拾いを行うマナーアップキャンペーンを実施しているほか、マナー違反が目立つ場所においては、外国語を併記した注意喚起用のポスターを掲示するなど周知を図っており、違反者に対しては、啓発指導員による直接指導も行っています。今後も、美化対策を推進してまいります。公衆トイレについては、使用頻度に応じて毎日1～4回の清掃を実施しています。また、老朽化したトイレについては、計画的に改修していますが、臭気の原因については、複数の要因が考えられるため、臭気が気になる公衆トイレがございましたら土木管理課にご連絡ください。	環境課、土木管理課
199		道にごみを捨てる人が多い。とにかく駅周辺が臭い。公衆トイレの臭いが道にただよっている。		
200		町をきれいにしてほしい。明らかに中央区等よりきれいでない(道路)。		
201	環境美化、公害対策	とにかく街をきれいにしてほしい。交通の便もよくポテンシャルのある街だと思いが、とにかくきかない。道も狭くて電線いっぱい、駅前もきたない。あちこちにある高架下、トンネルが暗くて怖い。子どもを安心して育てていくためにも、よろしく願いたい。	電線につきましては、令和元(2019)年7月に策定した荒川区無電柱化推進計画に基づき、交通安全、防災、景観の観点から優先順位をつけて、無電柱化を進めています。暗いトンネルについては、管理者に街灯の設置等を要望いたします。まちの美化につきましては、鉄道の駅周辺でごみ拾いを行うマナーアップキャンペーンを実施しているほか、マナー違反が目立つ場所においては、外国語を併記した注意喚起用のポスターを掲示するなど周知を図っており、違反者に対しては、啓発指導員による直接指導も行っています。今後もこれらの取組を推進してまいります。	環境課、土木管理課、基盤整備課、住まい街づくり課
202	環境美化、公害対策	溢れかえるペットボトルなどのごみは目に余る。区で公共のごみ箱を積極的に設置したらどうか。	公共の場所へのごみ箱の設置につきましては、危険物の投棄といった防犯上の課題や家庭ごみ等の違法投棄、あふれたごみへの鳥類や害虫の飛来、回収体制の確保等の課題があるため、現状では行っておりません。ごみ箱設置にあたっては、今後の社会的動向や他自治体等の取組を注視し、検討してまいります。また、公園内へのごみ箱の設置については、家庭ごみの持ち込みなどが多いため、設置については慎重に検討いたします。	環境課、土木管理課
203	環境美化、公害対策	たばこ、ごみのポイ捨てや犬の糞が住宅の前に放置されている。	まちの美化につきましては、鉄道の駅周辺でごみ拾いを行うマナーアップキャンペーンを実施しているほか、マナー違反が目立つ場所においては、外国語を併記した注意喚起用のポスターを掲示するなど周知を図っており、違反者に対しては、啓発指導員による直接指導も行っています。今後も美化対策を推進してまいります。飼育犬のマナーにつきましては、区報にて、毎年犬の飼い主に向け、散歩時の注意点について掲載し啓発を行っています。また実際の糞被害対策としてマナー啓発プレートや忌避剤を配付していますので、ご利用ください。	環境課、生活衛生課
204	環境美化、公害対策	南千住駅周辺や荒川区側の千住大橋周辺のごみ捨てがとても気になる。喫煙者のマナーについても気になる。荒川区は路上喫煙は禁止なのか。駅周辺、マンション周辺での喫煙者が多い。犯罪抑止のためにも、地域美化について考えてほしい。	まちの美化につきましては、鉄道の駅周辺でごみ拾いを行うマナーアップキャンペーンを実施しているほか、マナー違反が目立つ場所においては、外国語を併記した注意喚起用のポスターを掲示するなど周知を図っており、違反者に対しては、啓発指導員による直接指導も行っています。今後も美化対策を推進してまいります。喫煙につきましては、条例により通行量の多い区内6駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定し、それ以外の場所につきましては、歩行中・自転車乗車中の喫煙及び吸い殻等のポイ捨て等を、区内全域で禁止しております。啓発指導員による巡回・指導、啓発パトロール車両の運行、多言語で表記した看板の設置など、様々な啓発活動を強化し、喫煙マナーの向上に向けて取り組んでまいります。	環境課
205	環境美化、公害対策	三河島駅前歩道が美しく整備されたが、飲食店がごみのポリバケツを数個、常時ガードレール側に放置している。衛生面、美観上自身の店の中に入らぬ様、行政指導をしてほしい。駅から2分の所でせつかくの美しい歩道が台無しだ。	三河島駅前歩道については、東京都が管理する道路になりますので、区から東京都に対しご意見をお伝えいたします。	土木管理課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
206	環境美化、公害対策	外での喫煙行為の厳罰化求む。	一部の自治体におきましては区内全域を路上喫煙禁止と定めておりますが、禁止区域では一定の効果が得られる一方、道路脇の住宅や事業所の敷地、啓発指導員の目の行き届かないビル間の隙間や裏路地、駐車場やマンションの公開空地等の私有地で喫煙する行為を誘発する等の事例が見られ、防犯・防火の観点から課題も挙げられております。 現状におきましては他の自治体の動向を注視しつつ、啓発活動や指導、巡回パトロールの強化、喫煙所の整備を行い、対応してまいりたいと考えております。	環境課、健康推進課
207	環境美化、公害対策	他の区に比べて歩きタバコ、喫煙所以外でのタバコを吸う人がとても多い気がする。これから子どもが生まれてくるので不安だ。改善してほしい。	喫煙につきましては、条例により通行量の多い区内6駅周辺を路上喫煙禁止区域に指定し、それ以外の場所につきましては、歩行中・自転車乗車中の喫煙及び吸い殻等のポイ捨て等を、区内全域で禁止しております。啓発指導員による巡回・指導、啓発パトロール車両の運行、多言語で表記した看板の設置など、様々な啓発活動を強化し、喫煙マナーの向上に向けて取り組んでまいります。	環境課
208		南千住5丁目に住んでいるが、街全体としてタバコのポイ捨てなどが非常に多い。対策してほしい。		
209	環境美化、公害対策	喫煙所をもう少し等間隔で設置してほしい。路上喫煙やポイ捨てが減ると思うので。	喫煙所をさらに設置できるよう民間事業者とも連携を図り、情報収集を進めております。喫煙所を設置するまでの間は、啓発指導員と情報共有を図り、引き続き、巡回・直接指導、啓発パトロール車両の運行のほか、多言語で表記した看板の設置等、様々な啓発活動を行い、喫煙マナーの向上に取り組んでまいります。	環境課
210	公園、緑化	きれいな街に住み、公園や土手もきれいで安心して住める街になってほしい。緑多い街できれいな街がうれしい。	区では「荒川区まちな環境美化条例」を制定し、わがまちがわが手で美しくすることを目標に、環境美化活動に取り組んでおります。 また、宮前公園第三期、町屋公園、浄水場跡地等の都市計画公園の整備、隅田川のスーパー堤防整備など、緑豊かなまちづくりにも取り組んでいます。皆様に気持ちよくご利用いただけるよう、今後も環境美化、公園や街路樹の維持管理に努めてまいります。	土木管理課、基盤整備課、環境課
211	公園、緑化	町屋7丁目の堤防横の公園の整備で大きな木を切ってしまったり、緑がなくなってしまったことは大変遺憾だ。	公園整備に伴い、清掃施設を撤去するための仮通路として利用するため、やむなく伐採しました。今後、公園を整備する際には緑の創出に取り組んでまいりますので、ご理解のほどよろしくお願いいたします。	基盤整備課、土木管理課
212	公園、緑化	荒川区役所の周りの木々や花々がすごくキレイで、お散歩していて心がこちよく、良い気分になる。	いつもご利用いただき、ありがとうございます。今後も、皆様に気持ちよくご利用いただけるよう努めてまいります。	土木管理課
213	公園、緑化	これからも緑をたくさん増やして貴重な木や植物を大切にしたい区政に期待する。	花と緑を通して幸せを実感できる街を実現し、区内に残る貴重なみどりを保全するため、保護指定樹木の助成を行ったり、一定規模以上の開発行為に対して緑化を義務付けています。また、街なか花壇づくり事業やあらかわバラの市の開催など、花やみどりに関わる活動への参加機会を提供し、区民一人ひとりの緑化意識の高揚につなげています。期待に応えられるよう引き続き励んでまいります。	土木管理課
214	公園、緑化	東京23区内で一番緑が少ない区と聞いた。整備しすぎた公園ばかりでなく、緑が深い公園も作ってほしい。	緑化面積の向上に努めるとともに、緑豊かな公園整備に取り組んでまいります。	基盤整備課、土木管理課
215	公園、緑化	荒川区は緑が少なく、さびしい。今後広い土地が空いたら公園、緑地等を増やしてもらおうと心が落ち着く。	宮前公園第三期、町屋公園、南千住浄水場跡地等の都市計画公園の整備など、緑豊かなまちづくりに取り組んでまいります。	土木管理課、基盤整備課
216	公園、緑化	子どもの目線で見ると公園が少なく、緑も少ないと思う。エリア的に難しいとは思いますが、子どもだけでなくお年寄りにも必要ではないか。真土小跡地の公園は貴重な遊び場だった。他区にくらべて、住みづらい要因ではないか。	真土小思い出広場については、再開発がはじまるまでの間、暫定的にご利用いただけていました。ご理解のほどお願いいたします。	土木管理課、基盤整備課
217	公園、緑化	ボール遊びができる公園を作ってほしい。	区内10か所の公園にボール遊び場を設置しています。今後も可能な限り、公園利用者の様々なニーズにお応えできるように検討してまいります。	土木管理課、基盤整備課
218	公園、緑化	荒川自然公園をペット可にしてほしい。	荒川自然公園には、野草園や、昆虫観察園、冬にカモが訪れる白鳥の池など多くの動植物が生息するエリアがございます。ペットの侵入による動物へのストレスや、外来種の持ち込みを防止、植生を保護するため、ペットの立ち入りを禁止しています。また、園内には、ジョギングやウォーキングをする方や、小さい子どもたちなど多くの方が利用しており、利用者同士のトラブルを避ける目的もでございますので、ご理解のほどお願いいたします。	土木管理課
219	公園、緑化	川辺や公園にもう少しベンチなどを増やしてほしい。高齢者が多い地域では座ると隣席の人達の交流が出来ると思う。	区内公園等において来園者が快適に利用できるよう、ベンチの設置等につきまして、検討してまいります。	土木管理課、基盤整備課
220	公園、緑化	自然公園のバス道路側にエレベータをつけてほしい。都電側にはあるがこちら側はないので、公園に着くまでが坂でとても大変。車いすの人は特に大変。	荒川自然公園は下水道局水再生センター上に整備した公園であり、エレベーターの増設は困難ですが、荒川自然公園のアクセス性の向上については検討してまいります。	土木管理課、基盤整備課
221	公園、緑化	公園では、出来ないことが増えすぎて自由にやりたいことで遊べない。例えば、ボール遊びや夏の風物詩の花火。花火に関しては、期間を設けたりして、夏イベント開催時に特定エリアのみ花火が出来る・・・みたいなことがやれたら楽しいだろうと思う。この間、豊島区のイク・サンパークのイベントで体験して子どもも喜んでいたので。	花火については令和6(2024)年度から時期や時間帯、公園エリアを指定し、夏に親子で花火ができる「親子花火広場」を開設しました。そのほかにも、公園でのキャンプ体験や、出張プレーパークの実施など、公園でできることを増やしてまいります。	土木管理課
222	公園、緑化	子ども達が、大きな声を出し、走り回り、ボール遊びをする、そんな公園がなさすぎると思う。(ボール禁止、声出し禁止の看板)近所の方々の理解のなさで、通報される。国の将来を背負うのは、子どもや若者達なので、ルールを守っての事に、理解してほしい。	公園は子どもたちの成長と地域の健康を支える貴重な場です。子どもたちが安全に遊べる場を確保しつつ、周囲の方々のご理解をいただけるような場所になるよう維持管理に努めてまいります。	土木管理課
223	公園、緑化	子どもが生まれてから区内の公園をよく利用するようになり、ごみ(吸い殻や飲食物の残骸)が掃除前によく散乱していることが気になった。爪楊枝や竹串を子どもが拾ってしまい危険を感じた。掃除の曜日や時間が分かるとありがたい。掃除を担当しているシルバーの方には感謝している。	公園や児童遊園により清掃する曜日や時間が異なっています。ごみが散乱している公園・児童遊園がございましたら対応いたしますので、土木管理課までご連絡ください。	土木管理課
224		ローラー公園が近くにあるが、ごみの散乱が酷い。こんなに汚い公園は他に見た事がない。		

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
225	公園、緑化	公園で子どもが遊んでいても平気でタバコを吸っている方がいる。	公園・児童遊園での喫煙については、区も苦慮しています。禁煙の看板を設置したり、巡回時の指導を継続していくなど、対応してまいります。	土木管理課
226	公園、緑化	自宅保育をしているが、保育園の子どもたちと遊ぶ時間が重なると遊具を占有されて遊べない。年齢が近ければ一緒に遊べるが、年長児の勢いでぶつかるなどしたら危険だ。仕方なく生活時間をずらして昼食時に公園に行っている。難しいとは思いますが、曜日や時間での住み分けができれば良い。	園庭がない保育施設も多いことから、園外保育として午前中の時間帯を中心に園児が体を動かす活動のため多くの保育園が公園を利用しています。園長会を通して、公園での活動中に在宅育児家庭のお子さんが遊びに来た場合は、声をかけて遊べるようにして欲しいことをお伝えしていますので、付き添いの園職員が気がついていない場合には、お手数ですがお声がけください。	保育課
227	公園、緑化	3歳の子どもがいる。子どもが安全に健やかに暮らせる社会を望んでいる。小さい公園のトイレが男性用とだれでもトイレの二つになっているのが不安だ。女性用トイレやトイレ利用時の防犯対策の強化を希望する。	区では、男女別トイレの設置を基本としていますが、法令上、公園の面積に応じて、設置できる建築物の面積の上限が定められているため、小さい公園の場合、男女別のトイレの設置ができない場合があります。引き続き、安心してトイレを利用できる環境確保に努めていくとともに、区職員による公園の巡回や青パトによるパトロールを行ってまいります。	基盤整備課、土木管理課
228	公園、緑化	公園によらずではなくしっかりと日陰がほしい。夏は全く公園で遊べない。樹木が多めの公園に行ったら虫よけをしていても大量の蚊が寄ってくる。じゃぶじゃぶ池もありがたく利用しているが、帰宅後お風呂に入れたり洗濯したりと普通に公園で遊ぶより手間がかかるので毎日行けない。	来園者に快適に利用いただけるように、夏場の日陰の創出について、検討してまいります。	土木管理課
229	公園、緑化	都政にはなるが、都立汐入公園にドッグランを設置してほしい。	東京都にご意見をお伝えいたします。	土木管理課
230	低所得者に対する福祉	離婚による年金分割で、年金が月額で6万円になり、生活していけない。	区では、経済的な問題、仕事や住まい等でお困りの方の相談窓口として「仕事・生活サポートデスク」を設置しています。お困りごとに応じた相談支援を行っておりますので、ご相談ください。	福祉推進課
231		税金が高すぎて手取りがほんの少ししか増えない。額面年収はそこそこあるのに生活が苦しい。		
232		生活費が足りない、限界、この歳でお金を借りたが返していかなければ、社会福祉協議会があることは知っているがお金貸してくれるかな、未だ電話して無い。		
233	低所得者に対する福祉	荒川区の財政は慎重な運営が必要な一方で、物価高対応が急務だ。特定目的基金の一部活用や一時的な支援制度の導入など現実的な範囲で、光熱費補助や区内商品券の配布といった短期間で効果が見える施策を希望する。継続的支援には慎重さが必要だが、今すぐ区民生活を支える具体策を検討してほしい。	令和8(2026)年度は、荒川区商店街連合会との連携より、紙のプレミアム付きお買い物券の発行を予定しているほか、新たにデジタルによるプレミアム付きお買い物券の発行も予定しております。引き続き、今、取り組みなければならない施策についてはその機会を逃すことなく予算に盛り込むとともに、役割を果たした施策については果断の見直しを行いながら、今後の財政需要に備え、行財政の一層の効率化を進め、限られた財源を必要となるところに集中的に投入してまいります。	産業振興課、財政課
234	低所得者に対する福祉	広くないにも関わらず、賃貸物件の家賃が高いので、補助金等の支援策を考えてほしい。	不動産関係団体等を構成員に含む居住支援協議会での議論を進め、住宅確保要配慮者が住宅の確保に苦慮することのないよう、取組を進めてまいります。また、区では、経済的な問題、仕事や住まい等でお困りの方の相談窓口として「仕事・生活サポートデスク」を設置しています。お困りごとに応じた相談支援を行っておりますので、ご相談ください。	住まい街づくり課、福祉推進課
235	低所得者に対する福祉	私自身は就職氷河期世代。何とか大企業の正社員になれたが、未だに非正規や低所得で苦しむ同世代の人がいると思う。区内企業への就職支援や、区役所や区施設での雇用はできないか。	区では、現在、概ね44歳までの方を対象とした若年層向けの就職相談窓口を設置しており、この窓口を令和8(2026)年度から、年齢・性別を問わない、就職氷河期世代にも門戸を広げた就労支援相談窓口といたします。これにより、就職氷河期世代の個々のニーズに寄り添った、きめ細かな就職支援を行ってまいります。また、ハローワーク足立・足立区と共催で、区内企業が参加する就職面接会を定期的実施しており、引き続き関係機関と連携しながら、就職氷河期世代の方々の区内企業への就職支援に取り組んでまいります。また、特別区の採用試験の経験者採用制度は、年齢上限を定年までとしているほか、業務従事歴についても週20時間以上とするなど、制度発足時に比較して大幅に条件緩和しており、より受験しやすい制度となっております。詳しくは特別区人事委員会のホームページをご確認ください。	就労支援課、職員課
236	高齢者福祉	補聴器をしているが、感音難聴の為、何を話しているのかよく分からずその為に地域やサークルの集まりに参加しない事が多い。又、最近同じ荒川区内の娘と同居を始めたのでこちらの地域には馴染みがなく、高齢の為というもある。いろいろな細やかな情報を区報にもっとどんどん載せてほしい。	区では、各種イベント情報や事業の情報を区報やホームページに掲載しております。引き続き、皆様に必要な情報が届くよう、各種広報媒体を活用し、周知に努めてまいります。また、今後ますます合理的な配慮が求められる場面が増えてくることを見込み、区の窓口や、区が主催する講演会等における情報保障について記載した「きこえない方・きこえにくい方への情報保障の手引」を作成し、公開しています。そのほか、講演会などでは、要約筆記サービスを利用できる場合がありますので、障害者福祉課までお問い合わせください。	障害者福祉課、高齢者福祉課、広報課
237	高齢者福祉	一人暮らしの人が安心して生活出来る街づくりをしてほしい。急に一人暮らしになってしまい、毎日寂しいので見守る会をお願いしたい。	区では、在宅での生活支援のために、見守りを希望する高齢者を登録した「みまもり名簿」を活用し、区、地域及び高齢者みまもりステーションが連携し、高齢者の生活を見守るネットワークを構築しております。ご不安なことがございましたら、お住まいの地域を担当する「高齢者みまもりステーション」へご相談ください。	高齢者福祉課
238		高齢者への見守り。(ひとり暮らしの方への声かけ)		
239	高齢者福祉	身よりのない人に身近に話しかけてほしい。一人暮らしのため、毎日心淋しい事が多く、話したい時がある。高齢のため毎日が苦しい事が多い(身よりのないために)。いつも不安だらけだ。	区では、地域の皆様が住み慣れた地域で健康に過ごしていくため、様々な場面で高齢者のお困りごとを伺い、支援にお繋ぎする取組を行っています。高齢者福祉課、地域包括支援センター、みまもりステーションは、それぞれ支援の種類や対応できる手続き等が異なりますが、高齢者の「お困りごと」を伺う窓口としては、同じ役割を担っています。また、民生委員・児童委員は、地域での身近な相談相手として、区民と行政との間に立って幅広い地域福祉活動を展開しています。福祉に関する生活上の心配事や困り事がありましたらお気軽にご相談ください。	福祉推進課、高齢者福祉課
240		各地域の相談者がいると良い。		

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
241	高齢者福祉	荒川区の銭湯が次々に廃業している。せっかくのお風呂券も近くに銭湯がないので、行きたくてもなかなか利用できない。荒川区だけでなく近隣の足立区、北区などでも利用出来るようになってほしい。高齢者にとって銭湯はとても楽しみな憩いの場なので、検討してほしい。	区内公衆浴場のほか他区浴場を利用できる仕組みは、浴場のない地域の区民にとっては、利便性が向上する取組みと認識していますが、区境地域に住む区民が他区の浴場を利用する機会が増えるなど、区内浴場組合への影響も一定程度あると想定されます。当該仕組みづくりについては、両区間における流入流出の規模などに配慮しつつ、また、検討に当たっては、浴場組合荒川支部と十分に協議を進めていきます。	高齢者福祉課
242	高齢者福祉	独り暮らし高齢者が安心して自立生活ができる区営住宅が不足している。	区では、高齢者用区営住宅の提供と併せ、民間賃貸住宅への転居が困難な高齢者世帯への物件探し支援等を行い、高齢者が住まいを確保できるよう取り組んでいます。今後高齢者が増加する中、ハード面の支援には限りがあるため、不動産関係団体等を構成員に含む居住支援協議会等、総合的な支援体制を構築していきます。	福祉推進課、住まい街づくり課
243		区営(都営)住宅に、ずっと入れない。		
244		老後安心して暮らせる住宅を増やしてほしい。		
245	高齢者福祉	賃貸住宅に住んでおり、パートで働いているが、家賃が負担になってきている。都営住宅に入るには収入が高いため入れず、高齢になり負担が大きいため、補助してほしい。	区では、高齢者の皆様が、いつまでも住み慣れた地域で安心して生活を続けられるよう、住まいの面では、身体や経済状況に応じた様々な施設を整備しているほか、民間賃貸住宅への転居に関する助成事業(条件有)や高齢者等世帯の物件探しを支援しています。また、在宅での生活支援のために、見守りを希望する高齢者を登録した「みまもり名簿」を活用し、区、地域及び高齢者みまもりステーションが連携し、高齢者の生活を見守るネットワークを構築しております。ご不安なことがございましたら、お住まいの地域を担当する「高齢者みまもりステーション」へご相談ください。	高齢者福祉課、住まい街づくり課
246	高齢者福祉	荒川区は福祉に力をいれていると思う。今後とも生活用品、用具等の支援を強化してほしい。	区では、歩行または入浴に支障のある高齢者に対し、シルバーカー、手すり等の自立支援用具を給付することにより、自立した生活を継続できるよう支援しています。引き続き、利用者一人一人のニーズや必要性を十分に踏まえながら、必要に応じて支援内容を見直してまいります。	高齢者福祉課、介護保険課、障害者福祉課
247	高齢者福祉	今年引っ越して来てまもなく包括支援センター、ケアマネジャーさんと連携して助けてもらい、本当に助かった。(介護の件で)ありがとうございました。	ケアマネジャーが引き続き質の高いケアマネジメントを継続できるよう、区としても支援を継続してまいります。	介護保険課
248	高齢者福祉	介護保険料が都内No1は？介護を受ける際に最低の介護にならないようにしてほしい。	65歳以上の方の保険料は、区に必要な介護サービスの総費用によって算出されます。過度な介護保険料の上昇を防ぐため、今後も適切な介護サービス利用に関する周知や介護予防を進めてまいります。多くの産業分野で人材不足が顕著になっており、介護分野も例外ではありません。区民の皆様が今後も安心して介護サービスを受けることができるよう、区内介護事業所の支援を継続して行っております。	介護保険課
249	高齢者福祉	長らく東京特別区に住んで荒川区には6年前に引っ越したが、図書館なども充実しており、街も比較的清潔で住みやすいと思う。高齢者になるまで住んでいるかはわからないが、高齢者の地域活動参加を促進できるものがあればよいと思う。	区では、就労やボランティア活動、生涯学習や趣味など、高齢者一人一人が自ら希望する形で、充実した生活を送ることができるよう、社会参加促進のための様々な支援を行っており、今後も更なる支援の充実を図ってまいります。	高齢者福祉課
250	高齢者福祉	介護をしている人が情報交換をできる集まりがあると良い。	区では、介護者の皆様安心して交流・情報交換ができるよう、区内で活動する家族会や認知症カフェ(オレンジカフェ)を支援しています。家族会は、高齢者介護全般について、さまざまな背景を持つ介護者同士が共に考え、支え合い、交流する場です。また、オレンジカフェは、認知症のある方やその家族、専門職だけでなく、地域の介護に関心のある方などなたでも集い、情報共有や相談を気軽に行える場となっています。これらの活動への補助制度を通じて、今後も全ての介護者の方々への支援を充実させてまいります。	高齢者福祉課
251	心身障がい者(児)福祉	荒川区の障がい者雇用をもっと考えるべき。区役所でも雇用していると聞いたが軽度の方。障がい者の方に、力を入れるべき。板橋区や葛飾区など見習ってほしい。	障がい者雇用率は障害者雇用促進法で定められており、区では、その法定雇用率の達成を目標に取り組んでいるところです。他自治体の事例も参考にしながら、障がいの程度に応じた雇用機会や支援体制のあり方について検討してまいります。	職員課、障害者福祉課
252	心身障がい者(児)福祉	子どもや障がい者などの生活弱者と言われる人々への支援活動の充実を希望する。	引き続き、子育て環境の整備、障がいの有無に関わらず、安心して生活ができる地域づくりに努めてまいります。	子育て支援課、障害者福祉課
253	公衆衛生、健康増進	害虫や獣の駆除。	ハクビシンやアライグマについては、区内全域に生息しており、区では住宅等への侵入、糞尿、果樹の食害等でお困りの方のために、捕獲許可を持った専門業者を派遣し、土地・建物の所有者又は管理者の依頼に基づき現場調査や捕獲機の設置等を行う事業を行っております。また、ねずみや住居衛生害虫について相談を受けたり助言を行ったりしています。スズメバチについても巣の撤去等を委託業者に行っております。お困りのことがございましたら右記担当課にご相談ください。	環境課、生活衛生課
254	公衆衛生、健康増進	年1回のがん検診について、胃がんの内視鏡検査が偶数年齢のみ1000円でできるが、毎年できるようにしてほしい。	国の指針の中で、胃内視鏡検査の検診対象は50歳以上、検診間隔は、原則として2年に1回とされています。区では、国の指針を踏まえ、2年に1回偶数年齢での検診としています。	保健予防課
255	公衆衛生、健康増進	がん検診の有料化に理解ができない。	精度の高い検診を持続的、安定的に維持するために、令和8(2026)年4月受診分からがん検診にかかる費用の一部をご負担いただくことになりました。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。	保健予防課
256	公衆衛生、健康増進	ワクチン接種補助等について、以前は免疫疾患患者も先行接種など考慮されていたが、現在は年齢による分類でしか考慮されていない。再度免疫疾患患者も対象してほしい。	予防接種の費用助成は、ウイルスの性質やワクチンの効能等を踏まえて、法律で対象者が設定されています。対象者の拡大につきましては、感染状況や重症化率等と勘案して総合的に判断します。	健康推進課
257	公衆衛生、健康増進	3次救急病院の新設。	病院の配置は、複数の区で構成される二次医療圏(荒川区は足立区、葛飾区と同一)を単位として東京都が許可するため、区が独自に三次救急病院を設置することは難しい状況です。女子医大東医療センターの移転後に誘致した令和あらかわ病院は、三次救急病院である日本医科大学付属病院の特別連携病院であり、救急医療にも力を入れています。	生活衛生課
258	子育て支援	出産費の無償化。	現在、厚生労働省で分娩費用の負担軽減について検討が行われており、今後法律の改正を経て新制度の適用が開始される見込みという報道も出ております。荒川区国民健康保険としては今後も法令に基づき、適切に制度運用を行ってまいります。	国保年金課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
259	子育て支援	共働きでどちらかに何かあると子どもを養うのが厳しくなる。大家族や祖父母が近くにいる方はフォローができるが、そうでない動き方にも制限が出てしまう。共働きで子どもがいても働きやすい環境作りをしてほしい。	区では、様々な保育施設の運営支援のほか、病児・病後児保育や一時保育、緊急一時保育、ベビーシッター利用支援など様々なサービスを提供し、共働き家庭の子育て負担軽減に努めております。	子育て支援課、保育課
260	子育て支援	子育て支援に現金をまく他に何か方法はないのかと疑問を感じる。	区では、安心して子供を産み、育てることができるよう産後ケアや子育て交流サロン、保育施設の運営支援のほか、病児・病後児保育や一時保育、緊急一時保育、ベビーシッター利用支援など様々なサービスを提供しております。	子育て支援課、保育課
261	子育て支援	保育士を荒川区でやっている。保育料無料やだれでも通園、子育て支援としてとてもいいと思うが、もっと現場の保育士に目を向けてほしい。子どもがたくさん通っても保育士がどんどん減る。手当ての拡充など検討してほしい。この仕事が大好きなので無理せず続けたい。	区では、国や都の施策を活用した処遇改善加算やキャリアアップ補助金、宿泊借上支援事業のほか、区独自の施策として採用5年間までの職員を対象に奨学金返済補助を行うなど保育士を支援する施策にも力を入れております。	保育課
262	子育て支援	子育て環境を整備してもらい感謝しているが、親のストレス解消の場や時間が少ない。仕事の休みや就業後に短時間で子どもを預けられたり、臨機応変な預かりの場があれば親の心の余裕が生まれ、子育ての質向上につながるのではないかと。	保育園では、月曜から金曜まで両親がお休みの場合に短時間の預かりを行っているほか、一時保育やベビーシッター利用支援事業なども実施しております。また、子育て交流サロンの中には、おおむね3歳未満のお子様について、理由を問わずちょっと一息つきたい時などに、一日2時間(500円)でお預かりしているところもございます。お気軽にご利用ください。	子育て支援課、保育課
263	子育て支援	子育て相談がLINEでできれば良いと思う。ワンオペ育児だと電話相談や来所相談はハードルが高い。(時間、体力がない)	子ども家庭庁による「親子のための相談LINE」【 https://kodomoshien.cfa.go.jp/no-gyakutai/oyako-line 】では、子育てや親子関係について悩んだ時に相談できますので、ご利用ください。	子育て支援課
264	子育て支援	病児保育の無償化を希望する。	国や都、他自治体の状況等を踏まえ、必要に応じて検討してまいります。	子育て支援課、保育課
265		乳児のおむつ又はミルクの助成金などが必要だと思う。この先の高齢化社会を支えていく大切な人たちが。今まで支えてくれた高齢の方々の補助(おむつなど)も必要かと思うが(現状おむつ補助ありますよね)、未来の社会人への補助も必要だと思う。国が行う事ですが、区政でできたら子どもは増える可能性がある。		
266		居住地によっては他区の支援センターの方が近く、参加資格が「在住者のみ」のこともあり、他区と連携してほしい。また、北区のような産後ドゥーラ制度を導入してほしい。産後ドゥーラ養成講座受講者への助成も行い、支援者を増やすべきだと思う。		
267	子育て支援	子どもが産まれるため、補助金や助成金を充実させてほしい。	児童手当については国の制度に基づき、令和6(2024)年10月分から受給対象となるお子さんの範囲を18歳到達後の最初の3月31日までにするなどの拡充を行いました。また、荒川区内在住の乳幼児・子ども・高校生等に係る医療費については、保険適用分については無償化しております。その他、妊娠時から子育て期までのそれぞれの時期に、出産や育児の費用にかかる支援として、「荒川区ゆりかごギフト」や「荒川区バースデーサポートギフト」、「妊婦支援給付金」や「赤ちゃんファーストギフト」などの経済的支援を行っています。ぜひご利用ください。	子育て支援課、健康推進課
268	子育て支援	10年以上前は待機児童や病児保育が不足し、子育てへの社会的理解も乏しかったため、2人目出産を断念した経験がある。限られた予算の中で高齢者支援は充実していた一方、当時の子育て世代は置き去りにされたと感じており、現代には同じ思いをさせたくないため、子育て世代への支援を充実させてほしい。	地域の保育ニーズに応じた保育施設の整備等を行ってまいりました。引き続き子育て環境の整備、充実に努めてまいります。	保育課、子育て支援課
269	子育て支援	子どもがほしい家族への支援、保育など子育てに関する援助が手厚いと長く住むことへの魅力が増すと思う。	区では、子どもがほしいご家族への経済的支援として、東京都の特定不妊治療費(先進医療)助成金の交付決定を受けた方に対し、体外受精及び顕微授精を行う際に保険適用と併せて自費で実施された「先進医療」にかかる費用の一部を助成しています。今後も子育て環境の整備、充実に努めてまいります。	健康推進課、保育課、子育て支援課
270	子育て支援	今後結婚しても住んでもよいと思っている。そのためにも若者や、子どもがいる家庭や将来子どもを望んでいる既婚者にむけて過ごしやすい制度や助成があったらいいと感じた。	区では、妊娠から出産に至るまでの支援として、「プレコンセプションケア」の重要性を認識し、男女共に妊娠・出産に関する正しい知識を得て健康管理を促すための啓発活動に取り組んでいます。妊婦のみならず安心して出産を迎え子育てができるよう、助産師または保健師による「ゆりかご面接」や「赤ちゃん訪問」の実施、ほかにも妊婦健診費用の助成や、「荒川区ゆりかごギフト」「荒川区バースデーサポートギフト」などの経済的支援等も充実させております。未来を担う子どもたちが安心して生まれ育つことができる社会の実現を目指し、結婚・妊娠・出産から子育てまで切れ目のない子育て支援を、一層強化していきます。	健康推進課、子育て支援課
271	子育て支援	保育園の数が足りない。子育てしやすい環境を整えてほしい。荒川区を高齢者が多い街から子育てしやすい街に変えてほしい。	保育ニーズの把握に努め、適切な対応に努めてまいります。	保育課
272		保育園がもう少し増えるとよい。		
273		保育園の統廃合。		
274	子育て支援	子連れが喜ぶ公園、施設があまりに少ない。	地域コミュニティ施設であります「ふれあい館」では、未就学児とその保護者の方が利用できる「親子ふれあいひろば」が設置されていますのでお気軽にご来館ください。未就学児向けプログラムやイベントも実施しております。また、公園の新設やリニューアルの際には、幅広く利用者の意見を取り入れ、お子様連れも楽しめる整備内容について検討してまいります。	土木管理課、基盤整備課、子育て支援課、区民施設課
275	子育て支援	近くに大きな公園がなく、子どもの遊ぶ場所が少ない。ふれあい館にもお世話になっているが、混んでいることも多いので子どもが安全に遊べる場所が増えると嬉しい。	宮前公園第三期、町屋公園、浄水場跡地等の都市計画公園の整備に取り組むとともに、グリーンスポットを始めとするオープンスペースを積極的に整備するなど、公園面積や緑地の拡充に努めてまいります。また、ふれあい館は区内に15館ございますが、より気軽に来館いただけるよう区内で20館の整備に向けて、引き続き取り組んでまいります。	土木管理課、基盤整備課、子育て支援課、区民施設課
276	子育て支援	学童の帰宅時シルバーさんがつくが、コースの数よりシルバーさんの数が少ないためコースによっては子ども1人で帰ることになる。もっと人を増やして欲しい。	学童クラブの集団帰宅時には、シルバー人材センターの会員による地域見守りを実施しています。出席児童の状況に応じコースは柔軟に対応しているほか、毎年コースの見直しを行っています。	児童青少年課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
277	子育て支援	ファミリーサポートを利用しているが、東京都の助成対象で民間ベビーシッターを使う方が出費が少なく、どちらを選ぶか悩んでいる。以前は地域の信頼できる助けを優先していたが家計が厳しくなり、費用負担の少ない支援を充実してほしい。乳幼児期から学齢期まで切れ目のない支援制度があれば安心して出産できるため、制度を整備してほしい。	ファミリーサポート制度の料金につきましては、今後、利用会員と協力会員にアンケートを実施し、両会員の意見を聴きながらどのような料金体系が適切か等、対応を検討してまいります。	子育て支援課
278	子育て支援	荒川区はふれあい館や児童館などの入園前の子どもが過ごせる場が多くあり、大変助かった。可能であれば、赤ちゃんがゆっくりと眠る事ができるお部屋や施設があると、さらにありがたい。	児童館では、乳幼児と保護者が自由に来館して、ゆっくりと過ごすことができる親子ふれあいひろばを実施しています。ご利用ください。	児童青少年課
279	子育て支援	乳幼児を育てる支援は充実している気がするが、児童(小中高生)に対する支援の充実が不明だ。街にマンションばかり続々と建設されるイメージがあり、ファミリー層は多いが、保育園、小学校、学童、子どもの居場所作り等が間に合っているのか不安だ。	熊野前ひろば館・花の木ひろば館では、中高生が優先的に利用できる時間を設定したり、中高生向けの事業を実施するなどの取組を行っています。また、区内には27箇所の学童クラブのほか、全ての小学校でこにこすくーるを実施しており、児童が安全に安心して過ごすことができる放課後の居場所を提供しています。さらに、地域コミュニティ施設であります「ふれあい館」では、運動ができる多目的室や図書コーナーを備えたサロンスペースを備えるなど、中高生の居場所を整えております。区内に15館ございますので、ぜひご利用ください。	児童青少年課、区民施設課
280	スポーツ・文化の振興、生涯学習	西尾久近くの図書館の蔵書を充実してほしい(町屋だと少し遠い為)。	荒川区の図書館をご利用いただきありがとうございます。いただいたご意見につきましては今後の運営の参考とさせていただきます、今後も限られた予算の中で、できる限りの運営を確保してまいります。また、荒川区には東尾久に尾久図書館がございますので、ぜひご利用ください。	地域図書館課
281	スポーツ・文化の振興、生涯学習	土日に来れるスポーツや習い事を増やしてほしい。	荒川総合スポーツセンターでは、土日にも各種講座を行っていますので、ぜひご利用ください。今後、令和9年度にリニューアルオープン予定であるあらかわ遊園スポーツハウスや、三河島駅北エリアに整備予定の三河島北アリーナでも、土日にも各種講座を設定するように取組んでまいります。また、町屋駅近くにある町屋文化センターでは、区民が気軽に芸術文化に触れる機会や生涯学習・文化活動に参加する機会の提供を目的として、カルチャー講座や文化総合講座を行っています。土曜及び日曜に参加できる講座の増加については、会場の空きなども関係するため、ご意見として承るとともに、今後の講座運営に活かしていきます。	スポーツ振興課、生涯学習課
282	スポーツ・文化の振興、生涯学習	東尾久運動場テニスコートを30年間利用しているが、コートは修繕されたもののクラブハウスやトイレは汚れや錆で狭く使いにくい。利用料や駐車料を支払っているにもかかわらず改善が進まず、他区では施設改修が進む中で荒川区も厚生施設の整備に力を入れてほしい。改修しなければ若い区民が他区に移ってしまう。	スポーツ施設の設備等でご不便をおかけしており、申し訳ありません。今後の施設運営を視野に入れながら、適宜、施設の修繕を行ってまいります。	スポーツ振興課
283	スポーツ・文化の振興、生涯学習	フリーランスや文化継承者への支援や、イベント開催が少ない。大きな劇場があるにもかかわらずイベントが少ない。支援制度があるなら区報や掲示板で周知すべき。現状が改善されなければ他区へ転居したい。	区の文化施設では、クラシックやポップス、オペラなどの音楽全般、バレエやミュージカル、演劇、ダンスなどの舞台全般、落語や歌舞伎などの伝統芸能など、様々な公演が開催されています。また、荒川区文化団体連盟と共催で文化祭(大会13、展示8)を開催しているほか、荒川区文化団体連盟が開催している「子ども文化体験フェスタ」に対し補助金を交付し、幅広い年齢層へ芸術文化に親しむ機会を設けています。さらに、荒川区の伝統工芸技術継承者の育成を支援する通称「匠育成制度」を設けています。	文化交流推進課、生涯学習課
284	スポーツ・文化の振興、生涯学習	伝統工芸の仕事に就く機会、チャンスを増やしてほしい。	荒川区の伝統工芸技術継承者の育成を支援する通称「匠育成制度」があります。職人への弟子入りを希望する方をサポートするため、区では全国から伝統工芸技術の継承者を募集しています。	生涯学習課
285	スポーツ・文化の振興、生涯学習	ゆいの森あらかわはとても魅力的だが遠すぎてあまり利用できない。区のはしっこに住んでいる人も行きやすい大きい図書館ができたら良い。	現在、地域バランス等を勘案し、各地域に区立図書館・図書サービスステーション・駅前ブックポストを設置しております。利用状況を踏まえ、現状の区立図書館・図書サービスステーションを維持していく予定です。	地域図書館課
286	スポーツ・文化の振興、生涯学習	ゆいの森あらかわ、荒川総合スポーツセンターを利用している。とても良い環境でありたい。利用人口も多く、土日曜日は利用者が多く本を読む場所がなかったり、スポーツセンターでは利用者が多く、あきらめて帰る事もある。高齢者が住みよい荒川区。	ゆいの森あらかわを評価いただきありがとうございます。ご意見のとおり週末は多くのご利用をいただき館内が混雑し、ご不便をおかけしております。館内の座席を増やすことにつきましては、混雑する館内の動線確保することや利用者から高く評価いただいているゆいの森あらかわの開放的な環境を損なう課題もあります。いただいたご意見につきましては、今後も館運営の参考とさせていただきます。荒川総合スポーツセンターにつきましては、現在、あらかわ遊園スポーツハウスが改修中であるため、利用者が集中しておりまして、ご不便をおかけしています。令和9(2027)年度にあらかわ遊園スポーツハウスがリニューアルオープン予定であるとともに、今後、三河島北エリアにもアリーナを整備する予定です。区内の利用者バランスを考慮しながら、施設の整備にも努めてまいります。	ゆいの森課、スポーツ振興課
287	スポーツ・文化の振興、生涯学習	スポーツについて、世界で活躍する荒川区出身野球選手がいるなかで荒川区での盛り上がりを感じられない。パブリックビューイングなど開催して盛り上げてほしい。	令和8年3月に荒川区ゆかりの野球選手が出場するWBCのパブリックビューイングを実施いたしました。今後も、荒川区と縁のある選手とのつながりを生かし、スポーツを盛り上げてまいります。	スポーツ振興課
288	スポーツ・文化の振興、生涯学習	荒川区スポーツセンターの利用料金が安い。区民と区民以外の料金を変えとか、区民の優先利用など工夫してほしい。体育館の個人利用方法が分かりにくく合理的でないため、以下のように改善してほしい。①利用時間を現行の3時間から2時間に短縮し、空きがあれば延長可とし、待ち時間を減らし多くの人に利用してもらう。②来館して確認しないと利用可否が分からない現行運用を見直し、オンライン予約等の仕組みを導入する。	利用料金については、施設整備にかかる経費等の原価を元に設定しているところです。他自治体の料金設定や取組を研究しながら、区民の方が利用しやすい料金設定や利用方法を検討してまいります。体育館の個人利用に関しては、各施設のご利用者の意見を伺いながら利用時間を考えるとともに、待ち時間を減らすような方法を検討してまいります。なお現在、あらかわ遊園スポーツハウスが改修中であるため、荒川総合スポーツセンターにご利用者が集中しておりますが、令和9(2027)年度にあらかわ遊園スポーツハウスがリニューアルオープン予定であるとともに、今後、三河島北エリアにもアリーナを整備する予定です。区内の利用者バランスを考慮しながら、施設の整備にも努めてまいります。	スポーツ振興課
289	スポーツ・文化の振興、生涯学習	趣味でバスケットボールに入っていて都内の様々な区のスポーツセンターに行ってみて感じたが、荒川区は至る所の冷水機が少ないと思う。設置場所を増やすと、スポーツをやる全世代がより公共施設を使いやすくなると思う。	荒川総合スポーツセンターには5箇所の冷水器を設置しています。ご利用者のご意見を伺いながら、設備の充実に努めてまいります。また、区は、暑さ対策の一環としてクーリングシェルターのうち、公共施設33か所にマイボトルに補給できるウォーターサーバーを設置しました。引き続き、環境配慮と併せて、暑さ対策の視点からウォーターサーバーの設置に取り組んでまいります。	スポーツ振興課、環境課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
290	スポーツ・文化の振興、生涯学習	会社員は、図書館の営業時間とどうしても合わない。	ゆいの森あらかわでは開館時間を20時30分までとしているほか、月曜日も開館日とすることで、荒川区の図書館のいずれかが開館しているように調整しております。いただいたご意見につきましては今後の運営の参考とさせていただきます、今後も限られた体制の中で、できる限りの運営を確保してまいります。	ゆいの森課
291	スポーツ・文化の振興、生涯学習	かけっこ教室やスイミング施設があるとより魅力的と感じる。	スポーツ施設ご利用者のご意見を伺いながら、講座や施設の充実に向けてまいります。	スポーツ振興課
292	スポーツ・文化の振興、生涯学習	図書館の整備が素晴らしい。区民のことを考えてくれてありがたい。	荒川区の図書館を評価いただきありがとうございます。区民の皆様により愛着をもって利用いただきますよう職員一同、図書館運営に努めてまいります。	ゆいの森課、地域図書館課
293	スポーツ・文化の振興、生涯学習	陸上競技場を作してほしい。	区内で陸上競技場をつくるための用地確保が難しいところではありますが、陸上競技を取組みたい方が、競技ができるような方法を検討してまいります。	スポーツ振興課
294	スポーツ・文化の振興、生涯学習	隅田川テラスがあらかわ遊園まで伸びてほしい。ランニングコースが伸びると良い。浅草方面からインパウンドのランナーがくるので彼らが寄れるお店や汗を流す銭湯やランニングステーションがあると良い。	隅田川テラスについては東京都が順次整備を進めています。早期に区内の隅田川沿い全域においてテラスが整備されるよう、東京都に引き続き働きかけいたします。また、スポーツ施設をランニングステーションとして利用できないか研究してまいります。	都市計画課、スポーツ振興課
295	スポーツ・文化の振興、生涯学習	スポーツ施設の充実。子どもからお年寄りのメンタル体力向上の為。	屋内施設では、あらかわ遊園スポーツハウスの改修、三河島北アリーナの整備を行っています。また、屋外施設では、夏場の熱中症リスクが下がる夕方以降にスポーツを行えるようにするため、区民運動場に照明設備を設置するとともに、東尾久運動場多目的広場にも照明設置を予定しています。子どもから高齢者まで、皆様にご利用いただけるスポーツ施設の充実に向けてまいります。	スポーツ振興課
296	学校教育、青少年健全育成	給食の牛乳は選択制にしてほしい。子どもが遅延型アレルギーで肌荒れしているが、病気ではないため困っている。	学校給食実施にあたっては、法令に基づいて届け出をしており、その中で牛乳の提供が定義されているため、牛乳を選択制にすることが難しい状況にあります。各学校では、食物アレルギーをお持ちの児童生徒に対して、アレルギーを除去した給食を提供しておりますので、通学されている学校にご相談ください。	学務課
297	学校教育、青少年健全育成	学校教育施設の充実。近隣の小学校校舎は70歳代の私に通っていた頃からの校舎を今も使っている。計画されているとは思いますが、近隣他区の小学校改築の様子を知る者として、荒川区ももう少し早い改築を望みたい。	区の学校施設は半数以上が築50年を経過し、施設の老朽化が進んでいます。令和8(2026)年度には荒川区学校施設建替え計画を策定し、計画に沿って順次建替えを実施していく予定です。	教育施設課
298	学校教育、青少年健全育成	小学校の先生たちの生徒に対する差別が、また見かけられるのでそれをもっと改善すべき。	荒川区では人権を尊重した教育を推進しております。教育委員会といたしましては、教職員自身が人権侵害への意識を高め、日常の言葉遣いや行動を見直し、子どもたち一人ひとりに寄り添って接することができるよう指導してまいります。	指導室、教育センター
299	学校教育、青少年健全育成	特別支援学級を一日小やひぐらし小といった西日暮里地区に追加設置してほしい。	特別支援学級在籍児童の通学における安全確保及び負担軽減を図るとともに、区の特別支援教育の充実を図るため、令和8(2026)年4月より第三日暮里小学校に特別支援学級を開設いたします。ご意見に記載されている第一日暮里小学校及びひぐらし小学校の通常の学級につきましては、障がいの有無に関わらず、学区内に居住し、かつ入学を希望する全ての児童を受け入れることが義務付けられております。よって校内に必要な教室数を確保する必要があり、現時点で特別支援学級の設置は困難です。	教育センター
300	学校教育、青少年健全育成	教育の内容充実のため、十分に現場に人やお金が行きわたるようにしてほしい。国がやらないことを手入れてほしい。	荒川区では学校パワーアップ事業を実施しており、各区立小中学校に予算を配分し、荒川区学校教育ビジョンによる学校教育の実現に積極的に取り組み、教育活動の活性化を図り、特色のある学校づくりを推進しております。また、児童生徒数や学級数に基づき適切な予算を配付するほか、各学校の申請に基づき、必要に応じて適宜予算を追加して配付するなど、引き続き、適切な予算を配付し、教育環境の充実を図ってまいります。	学務課、指導室
301	学校教育、青少年健全育成	小学校の裏に机やイスが大量に放置され、雨ざらしになっているのを見かけるが、物を大事にしてほしい。何か有効活用できないのか考えてほしい。税金が使われているのならなおさら。	経年劣化や破損等により使用できなくなった机・椅子については各学校で保管し、その後一括して収集し、適切な処分方法により廃棄処分しています。引き続き適切な処分を図ってまいります。	学務課
302	学校教育、青少年健全育成	学校に通えない子どもへの支援を強化してほしい。教育センターの人材が区立学校退職後の教員中心で、不登校対応に疑問があるため、不登校支援の経験がある教員をリーダーに据え、本格的な個別教育・不登校支援対策を進めてほしい。地域で長年取り組む団体や、不登校対応を日常的に行う私立中学のノウハウを活用し、協働で対策を整備すれば「教育に強い荒川区」としてのアピールにつながると思う。	区では、不登校支援策のひとつとして、教育支援ルームみらいの活用を示しております。その指導員につきましては、管理職として様々な経験を積んだ方がその役を担っております。現在、多くの児童・生徒がみらいを活用され、日々学習に取り組んでおります。また、区では、不登校支援策として、みらい以外にも、仮想空間で学習や人との交流ができるVLP(バーチャル・ラーニング・プラットホーム)の活用、フリースクール使用料金の補助制度、あらかわ子ども応援ネットワーク等と連携し関係機関への参加を積極的に出席扱いにするなど、子どもたちの学校以外での学びを認めております。本取組は、不登校支援ガイドラインにも、記載しておりますが、今後更なる周知に努めてまいります。	教育センター
303	学校教育、青少年健全育成	学校部活動の地域展開を積極的にすすめてもらいたい。将来的には教員の負担ゼロへ。	令和7(2025)年度から休日の部活動を委託する地域連携モデル事業を実施しています。今後、モデル事業の検証を行いながら取組の拡大を図ってまいります。	学務課
304	学校教育、青少年健全育成	学校に自販機設置。	現在、自動販売機の設置は予定しておりません。	教育施設課
305	世論調査	世論調査の存在は知っていたが、届いたのは初めてで何が役に立てばうれしく思う。設問多く勉強になった。	ご回答いただきありがとうございました。いただきましたご意見は、区政運営のための基礎資料として活用させていただきます。	秘書課
306	世論調査	何を目標に掲げてどのくらい達成したのか、みたいな報告がぱっと一目でわかるようなものがあるか。なかったらほしい。	世論調査の設問は、荒川区実施計画等の指標になっている設問がございます。毎年実施している行政評価の事務事業分析シートや施策分析シート等で、目標値と現状値を記載していますので、区ホームページの行政評価のページからご確認ください。	秘書課

NO.	ジャンル	自由記述の要旨	区への対応	担当課
307	世論調査	こうしたアンケート調査の実施により、「より良い区政」のあり方を模索する皆さん方(区役所の担当者の皆様)に敬意を表したいと思えます。「区民の声」を拾い上げる努力は大切です。これからも、「より良い荒川区づくり」に向けてがんばって下さい。	ご意見をいただき、誠にありがとうございます。より多くの方に回答していただけるように、引き続き努力してまいります。	秘書課
308	世論調査	要望したとしても、それに対する回答がきつくないので、要望する気にもならない。	区政世論調査の自由記述欄でいただいたご意見や要望等は、区のホームページに回答を掲載しております。また、個別で回答が必要な場合は、HPや電話、文書等でご意見・ご要望をお寄せいただく区民の声という制度がございますのでご活用ください。	秘書課
309	世論調査	今回のアンケートで、色んな団体や集まりが有る事を改めて知ることができてよかった。できればこのような集まりや団体に参加をしたいと思っているが、どのように参加すればよいか。	各団体の関係部署を通じてご案内しますので、総合相談係にお問い合わせください。	秘書課
310	世論調査	アンケートを家に送る時に自分の母国語で説明ぐらい入っていれば助かる。	区政世論調査では、外国籍の方向けに英語、中国語、ハングルの3言語の調査票をご用意しており、同封したはがきに必要な事項をチェックし、投函いただくご希望の言語の調査票を取り寄せることができます。英語・中国語・ハングル以外の言語については、今後検討してまいります。	秘書課
311	その他	都民住宅に住んでいる60代。住宅の買い取りはできるのか、できるのであればどうしたらよいか知りたい。情報提供をしていただけたら、ありがたい。自分自身が動けるうちに。	都営住宅の管理運営を行っている東京都へ、ご意見があったことをお伝えします。	住まい街づくり課
312	その他	動物愛護は知らなかった。あらかわ区報に詳しくのせてほしい。	毎年9月の動物愛護週間にあわせて動物愛護についての記事を区報に掲載しています。	生活衛生課
313	その他	地域猫などの活動もされていると思うが、猫を嫌いな人たちが猫への嫌がらせや虐待なども聞くのでそういった取り締まりなど力を入れてほしい。治安にも関係してくると思うので、人も動物も安心して暮らせるようにお願いしたい。	地域猫活動は、飼い主のいない猫の屋外での活動が起因となる生活環境の悪化を防止し、動物愛護の推進、人と動物の共生や区民の良好な生活環境の確保との両立を目的としています。この地域猫活動への区民の理解を促し、人と動物が安心して暮らせる社会の実現を目指して取り組んでいきます。	生活衛生課
314	その他	地域猫の管理。子どもたちが道路上で地域猫とふれあう姿をよく見かける。子どもの衛生管理が心配。また駐車場、庭への排泄物の問題もある。区として、どこか決められたところで管理して飼う等の対策を考えてほしい。	地域猫活動は飼い主のいない猫の増加を抑制し、人と動物の共生と、区民の良好な生活環境の確保との両立を目的として行っています。猫の不妊去勢手術後に元の場所に戻すことで、他の地域からの猫の流入や繁殖を防ぐことに繋がります。また、私有地への糞害につきましても、動物の忌避剤の配布を行っています。今後もボランティア団体と連携し地域猫活動を支援してまいります。	生活衛生課
315	その他	地域猫もいっぱいいて、みんな人懐こくて、その地域に住んでいる人が優しくて可愛がっているんだと感じた。	地域の方々には地域猫活動にご理解をいただき、ありがとうございます。今後もボランティア団体の活動支援や地域の理解を深めていけるよう取り組んでいきます。	生活衛生課
316	その他	未来ある若者を育ててください。	荒川区教育ビジョンにおいて、「未来を拓きたくましく生きる子どもたちを育成する」を中長期目標に掲げています。また、様々な悩みや不安を抱える若者が気軽に相談することができる若者相談「わかっか」を実施しており、相談員がお話を伺い適切な支援機関等につなぐなど、未来ある若者に寄り添った対応をしています。引き続き、未来ある若者の育成に尽力してまいります。	子育て支援課、児童青少年課、指導室
317	その他	子どもや高齢者だけでなく、単身で就労し納税している者にもメリットのある区政をお願いする。	今、取り組まなければならない施策についてはその機会を逃すことなく予算に盛り込むとともに、役割を果たした施策については果敢の見直しを行いながら、今後の財政需要に備え、行財政の一層の効率化を進め、限られた財源を必要などところに集中的に投入してまいります。	財政課
318		子どもがいる家庭だけでなく、独身者への支援や給付も考えてほしい。		
319		一人暮らしに優しいまちづくりを進めてほしい(費用面を中心に)。		
320		若い単身世帯への支援の拡充。		
321	その他	オーナー不在の民泊営業で夜間の騒音や無秩序なごみ出し等に対策が必要。	苦情を受けた時以外にも、適宜抜き打ち監視を行い、事業者に対して適正な運営を指導しています。	生活衛生課
322	その他	まずは地方選挙からウェブでの投票を導入してほしい。投票率も上がるし、投票管理者・立会人や土日の従事職員も不要となる。ポスター掲示場や選挙公報も不要。開発費用はすぐに回収できると思うのだが、なぜどこもやらないのか不思議でならない。	インターネット投票は、投票の秘密の確保、本人確認、セキュリティ対策など解決すべき多くの課題があるため、導入には至っておりません。また、ポスター掲示場の設置と選挙公報の各戸配布は、公職選挙法の規定に基づき適正に実施しております。今後も公職選挙法に遵守し、国の動向を注視しながら、投票しやすい環境整備に努めてまいります。	選挙管理委員会事務局
323	その他	期日前投票などのやり方は、しっかりできているのか不安になる。	期日前投票は、投票日当日に投票する場合と同様に選挙人名簿と対照し、適正に本人確認を行っています。また、投票後の投票箱には鍵を取り付け、施錠された保管庫で厳重に管理しています。今後も期日前投票は、公職選挙法を遵守して的確に実施し、公正な選挙の執行に努めてまいります。	選挙管理委員会事務局
324	その他	ご当地ナンバーを作してほしい。	区が交付する原動機付自転車のナンバープレートに、区のシンボルキャラクター「あら坊・あらみい」のデザインを取り入れています。シティプロモーションを推進し、将来的にご当地ナンバーを目指せるまで区の魅力を発信してまいりたいと考えております。	広報課
325	その他	外壁塗装への助成金があると良い。	住宅増・修築資金融資あっ旋事業により、改修工事費用に係る金融機関からの融資を低利で受けられるよう、利子の一部を補給する支援を行っています。	住まい街づくり課
326	その他	区議会議員の定数削減。	議員の定数については、荒川区議会議員定数条例で定められており、人口規模などを考慮し決定した数となっております。	議会事務局